



SHINING 3D[®]

EinScan Medixa



ユーザーマニュアル v1.0

SHINING 3D[®]

20260301 第1版

ExScan Medixa ユーザーマニュアル目次

SECTION 1 はじめに

1-1 はじめに	6
1-2 商品構成とデバイス仕様	8

SECTION 2 デバイス

2-1 Passport アカウント	14
2-2 デバイスの起動	16
2-3 コントロールセンター	20
2-4 スクリーンキャスト	26
2-5 プロジェクトリスト	28

SECTION 3 キャリブレーション

3-1 キャリブレーション	34
3-2 キャリブレーション手順	36

SECTION 4 スキャン

4-1 スキャン前の準備	44
4-2 スキャンモード	46
4-3 スキャンインターフェース	50
4-4 スキャン	54
4-5 FootStation	58
4-6 スキャン巻き戻し	62
4-7 データ編集	64
4-8 スキャンデータ編集	56

SECTION 5 編集

5-1 位置合わせ	70
5-2 メッシュインターフェース	72
5-3 測定	74
5-2 データの保存と共有	76

SECTION 6 サポート

6-1 サポート連絡先	80
6-2 保証書	81

SECTION 1 はじめに

1-1 はじめに

このユーザーマニュアル（以下、「本書」といいます）では、主に **EinScan Medixa 3D** スキャナーの外観と操作について説明します。

記号の表記規則

記号	意味
	注: この記号は、製品の追加情報をお知らせするために使用されます。
	注意: この記号は、機器の損傷やデータ損失につながる可能性のある誤った操作についてお知らせするために使用されます。誤った使用方法による損害は保証の対象外となります。
	警告: この記号は、重大な人的傷害やその他の安全上の事故につながる可能性のある潜在的なリスクを知らせるために使用されます。

知的財産権に関する宣言および免責事項

Shining 3D Technology Co., Ltd.（以下、「Shining 3D」といいます）の製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、本声明をよくお読みになり、ご理解ください。本製品をご使用いただくことで、お客様は本声明に完全に同意し、関連する規制を遵守することに同意したものとみなされます。

SHINING 3D TECH CO., LTD.（以下「SHINING 3D」といいます）の製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。製品をご使用になる前に、本声明をよくお読みになり、ご理解ください。本製品をご使用になった時点で、お客様は本声明に完全に同意し、関連法規制を遵守することをお約束いただいたものとみなされます。

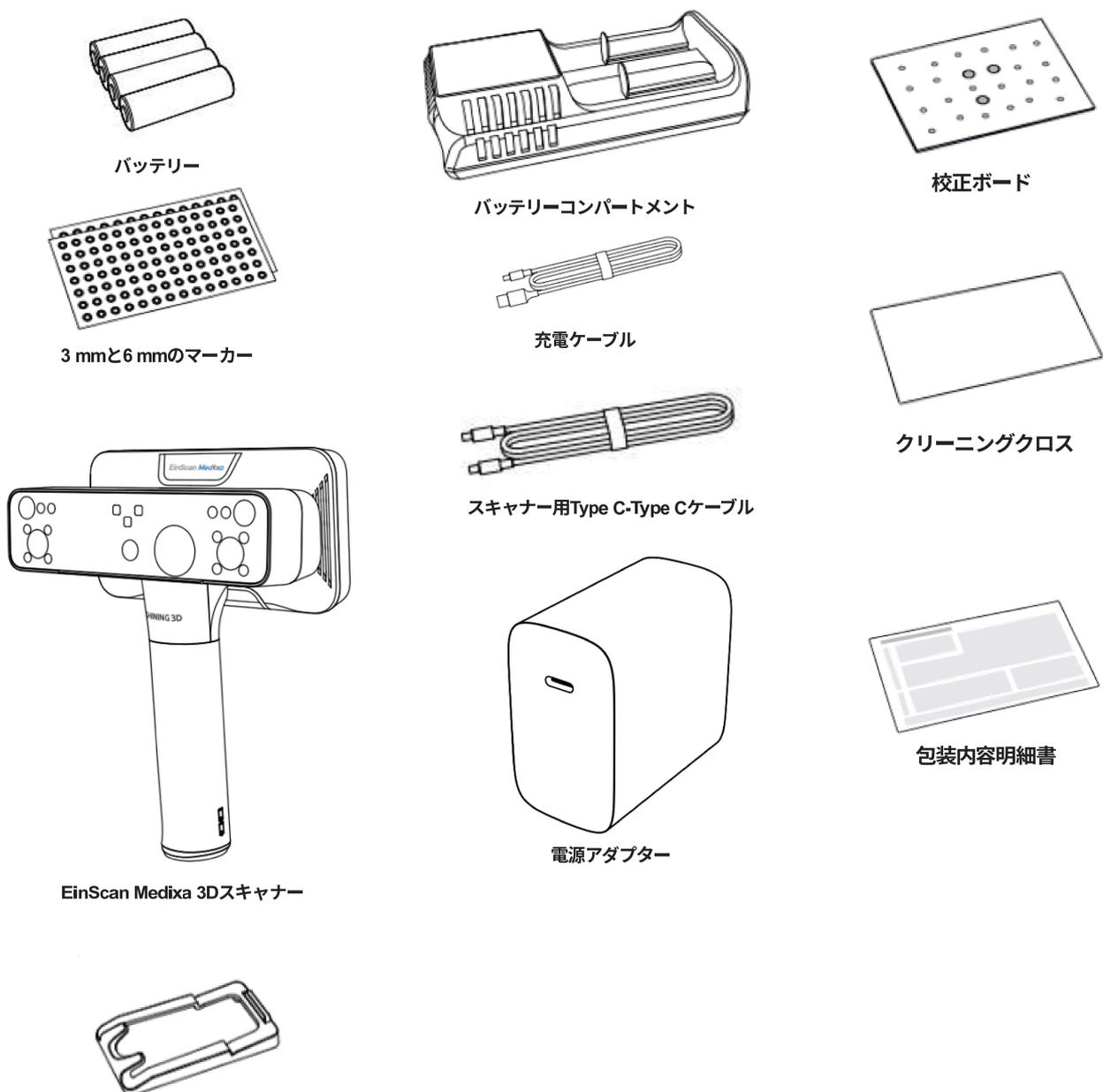
1. 製品取扱説明書およびユーザーマニュアル（以下、総称して「製品使用説明書」といいます）の内容は、お客様の安全、法的権利、および責任に重大な影響を及ぼす可能性があります。製品をご使用になる前に、製品使用説明書をよくお読みになり、製品使用説明書の要件に従って正しくご使用ください。また、製品の操作は、訓練を受けた専門技術者にご依頼いただくことをお勧めします。
2. ご使用前に必ず点検およびメンテナンスを行ってください。製品に破損、変形、その他の異常が認められた場合は、直ちに使用を中止し、アフターサービス担当者にご連絡ください。SHINING 3Dは、お客様による製品の点検またはメンテナンスの不備に起因するいかなる問題についても責任を負いません。
3. SHINING 3Dは、お客様による製品の使用結果の適用性を保証するものではなく、結果の品質および機能性の確認はお客様ご自身の責任となります。使用前に、結果がお客様の要件を満たしていることを十分にご確認・検証し、その責任はすべてお客様にあります。製品の使用結果から何らかの損害が発生した場合、お客様はそれに伴うリスクを負うものとし、SHINING 3Dは一切の責任を負いません。

4. SHINING 3Dは、本製品の使用説明書の内容に関する完全な知的財産権を保有しており、その全責任はお客様に負っていただきます。SHINING 3Dの書面による同意なしに、本製品の使用説明書のいかなる内容も、いかなる形式、目的を問わず、複製、送信、公開、改変、編集、または翻訳することはできません。
5. 製品使用説明書は、製品の品質保証ではなく、製品のインストール、操作、および保守に関するガイダンスです。SHINING 3Dは、製品使用説明書の適用性を確保するためにあらゆる努力を払いますが、最終的な解釈権はSHINING 3Dに留保されます。製品説明書内の画像および図は、ユーザーの理解を容易にするために提示されています。画像または図が実際の製品と一致しない場合は、後者が優先されます。法律および規制の強制規定に加えて、製品使用説明書の内容は予告なく変更される場合があります。
6. SHINING 3Dは、人的要因、環境要因、不適切な保管および使用、または製品の品質に起因するもの以外のその他の要因によって生じた損害および損失について、一切責任を負いません。また、SHINING 3Dは、間接的な予期利益の損失、評判の失墜、その他の間接的な経済的損失についても責任を負いません。法令に明示的に規定されている場合を除き、SHINING 3Dが負う責任の総額（原因を問わず）は、お客様がSHINING 3Dに支払った製品の購入価格を超えないものとします。
7. 本宣言および製品使用説明書に起因する紛争は、抵触法の規定を除き、中華人民共和国の法律に準拠するものとします。特定の規定が適用法と抵触する場合、当該規定は法律に従って完全に再解釈され、その他の有効な規定は引き続き効力を有するものとします。
8. お客様とSHINING 3Dとの間で生じたすべての紛争は、まず話し合いにより友好的に解決されるものとします。友好的な話し合いにより紛争が解決しない場合、いずれの当事者も、中華人民共和国浙江省杭州市蕭山区の裁判所に訴訟および和解を申し立てることができます。
9. 本宣言の内容および製品使用説明書の適用についてご質問がございましたら、ユーザーマニュアルに記載されている連絡先までお問い合わせください。ご協力とご支援に感謝申し上げます。当社の製品が皆様に素晴らしい使用体験をもたらすことを願っております。

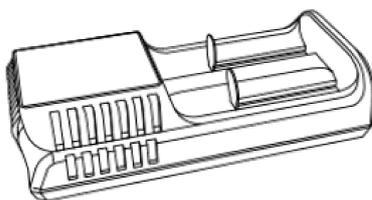
1-2 商品構成とデバイス仕様

EinScan Medixaは、3組の高性能VCSELプロジェクターを搭載し、光源としてLED光源と赤外線VCSEL両方を採用しました。さらに、500万画素の高解像度テクスチャカメラを備えているため、色の再現性が非常に高く、細部までしっかりと捉えられ、照明条件や素材の違いにも柔軟に対応できます。広いスキャン範囲を持つことで、大きさや素材、撮影シーンを問わず幅広く活用できる3Dスキャナーです。

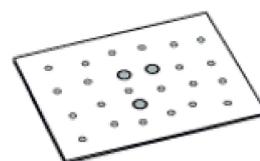
包装内容明細



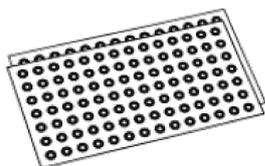
バッテリー



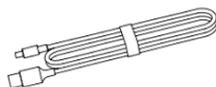
バッテリーコンパートメント



校正ボード



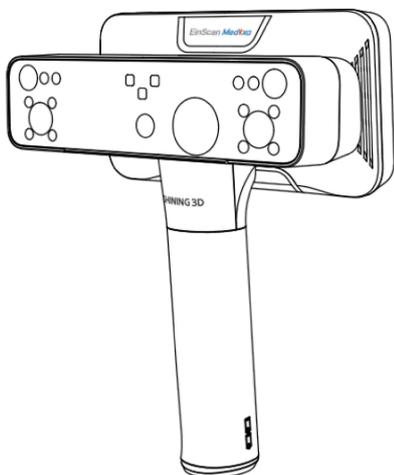
3 mmと6 mmのマーカー



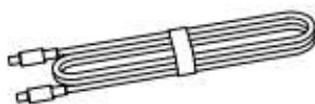
充電ケーブル



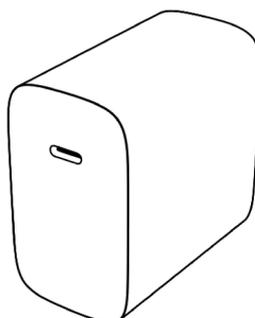
クリーニングクロス



EinScan Medixa 3Dスキャナー



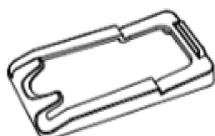
スキャナー用Type C-Type Cケーブル



電源アダプター



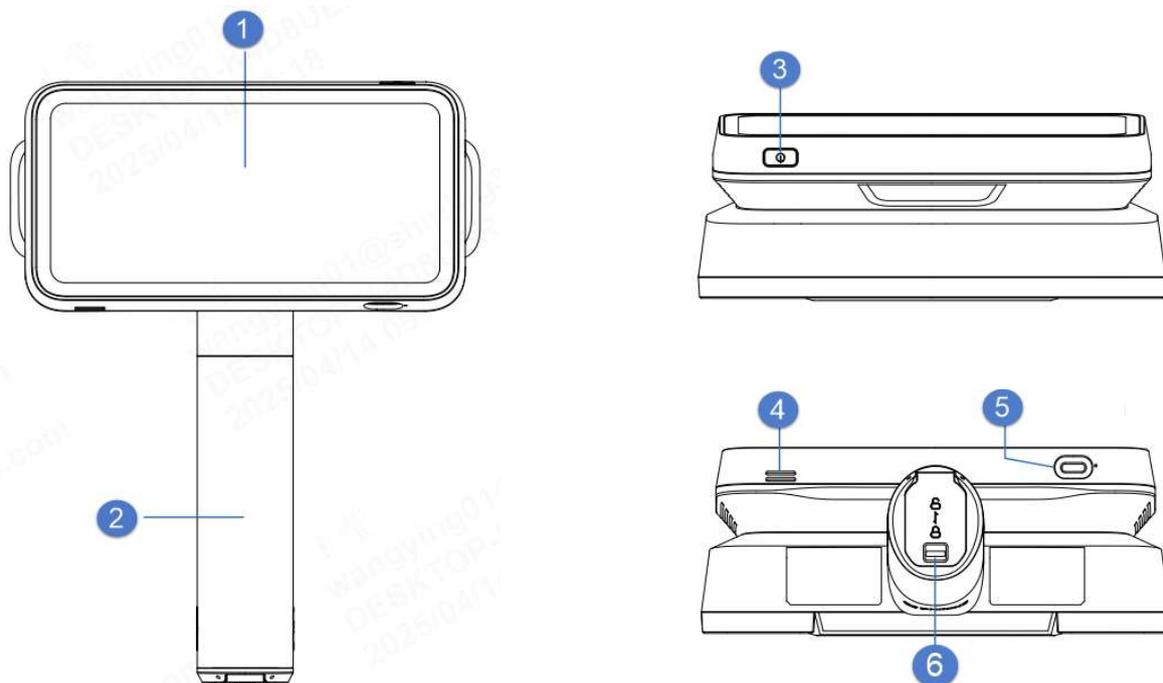
包装内容明細書



キャリブレーションボードとユニバーサルホルダー

別添：取扱説明書（本書）
ソフトキャリングケース

構造とコンポーネント



いいえ。	構造とコンポーネント
①	AMOLEDスクリーン
②	ハンドルとバッテリーコンパートメント
③	電源ボタン
④	サウンドホール
⑤	USBタイプCポート
⑥	バッテリーコンパートメントスイッチ

バッテリーの仕様と要件

仕様	説明
タイプ	充電式リチウムイオン電池
長さ	75.4 ± 0.3 mm
直径	21.7 ± 0.3 ミリメートル
公称電圧	3.6V
容量	5500mAh
サイクル寿命	400回以上

動作および保管要件	説明
動作温度	充電：0～45°C 放電：-20～+60°C
保管/輸送温度	-20～+45°C（1ヶ月未満） -20～+35°C（3ヶ月未満） -20～+25°C（12ヶ月未満）
保管/輸送時の相対湿度	≤ 75%RH

レーザー情報

2019年5月8日付レーザー通知 No.56 に記載されている IEC 60825-1 Ed.3 への適合を除き、レーザー製品に関する FDA パフォーマンス基準に準拠しています。

SECTION 2 デバイス

2-1 Passportアカウント

EinScan製品を使用するには以下のURLにPC等からアカウント作成を行ってください。

<https://passport.shining3d.com/signup>

※または右のQRコードより



 **Shining 3D ユーザーアカウント**

新規アカウント作成

+81 Japan 日本
国/地域は、提出後に変更できません。正確に選択してください。

携帯番号/メールアドレス

認証コード [コード送信](#)

名前

パスワードを入力してください
8 ~ 32文字、数字、英字、特殊記号を含める必要があります

パスワード確認

同意する [プライバシーポリシー](#) [利用規約](#)

先行製品、サービス、ソフトウェアアップデートなどのリマインダーサービスの購読

[登録](#)

既にアカウントをお持ちですか? [ログイン](#)

①電話またはメールアドレスを入力ください。

②コード送信を押下します。
右図のような「スライドして
絵柄を合わす認証画面」
が出ます。

※イラストは毎回変わります



③個人名、または法人名など、お名前を入力ください。
英字でも日本語でも結構です。

④パスワードを作成し入力してください。
8文字以上、32文字以下、英字、英数、記号の混在
が必要です。

⑤プライバシーポリシー全文を確認の上、同意する
に✓をお願いします。全文確認いただかないと押せ
ない仕様です。

⑥リマインダーサービスは✓がなくても問題ありません。

すべて完了したら「登録」を押下してください。

PASSPORT20241201仕様

2-2 デバイスの起動

スキャナーを使用する前に、Passportアカウント(P.14)にて作成したSHINING3Dパスポートアカウントを使用し、起動後のログイン画面にてスキャナーのアクティベーションを行います。既存アカウントをお持ちの方は流用可能です。電源ONの後、WiFiネットワークに接続し、ログインを行ってください。

注記

アクティベーションされていないと、プロジェクトやファイルのアップロード、エクスポートができません。

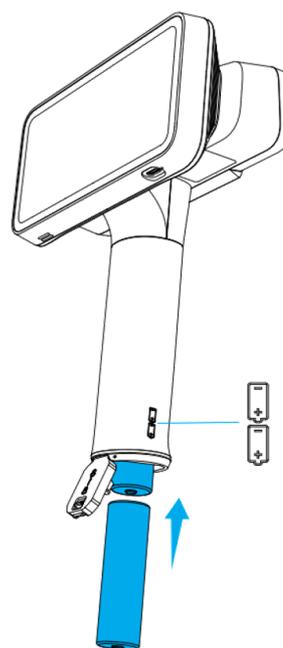
バッテリーの取り付け

まず電池ケースを開けて電池を入れてください。

注意

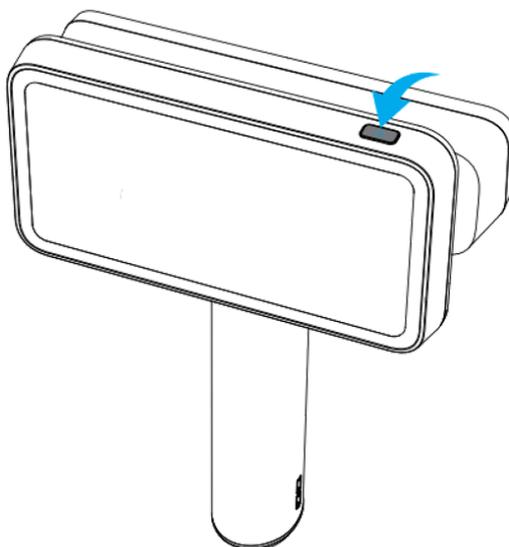
- 図に示すプラスとマイナスの方向に従って電池を正しく入れてください。

電圧に差があるバッテリーを使用すると、内部抵抗の違いで電圧が不均衡になり、エラーメッセージや予告のないシャットダウンが起きる可能性があります。付属の充電器を用いて常に満充電のバッテリー2本でお使いください。



電源オン

スキャナーの電源が正常にオンになったことを示す起動アニメーションが画面に表示されるまで、電源ボタンを（約2秒間）押し続けます。



■ 注記

スキャナーの画面が点灯しない場合は充電が必要です。または充電済みバッテリーに交換してください。

電源オフ

- 電源ボタンを約 3 秒間押し続けるとシャットダウン インターフェイスが表示され、再起動するか電源を切るかを選択できます。
- 強制的にシャットダウンするには、電源ボタンを約 6 秒間押し続けます。

ネットワークに接続

ネットワーク接続インターフェイスに入ると、スキャナーは利用可能なワイヤレスネットワークを自動的に検索します（10秒ごとに）。接続するには、該当するネットワークをタップします。ネットワークから切断する必要がある場合は、接続済みのネットワークを長押しし、「**ネットワークを削除**」を選択します。

■ 注記

- ネットワークに接続したら、「次のステップ」をタップして、SHINING 3D パスポートに登録またはログインします。
- ネットワーク接続エラーが発生した場合は、再試行するか、ネットワークを切り替えてください。問題が解決しない場合は、スキャナーを再起動してください。

登録 / ログイン

ログイン インターフェイスに入った後、確認コードまたはパスワードを使用してログインすることを選択できます。

Log in to SHINING 3D passport

Unregistered account would be automatically registered after verification. [Log in with password?](#)

Please enter your phone number/ email

Please enter the verification code

[Get](#)

I have read and agreed [Privacy Policy](#), [Terms of use](#)

Log in

注記

- ログインに成功すると、スキャナーがアクティベーションされたことを示します。
- 保証期間はアクティベーション後から適用されますが、詳しくは巻末の保証書を参考ください。
- 初めてのログインは、認証コードによるログインを推奨します。ログインに成功すると、アクティベーションが自動的に完了します。

接続

Type-C ケーブルをPCとつなぐことでプロジェクトを直接エクスポートできます。

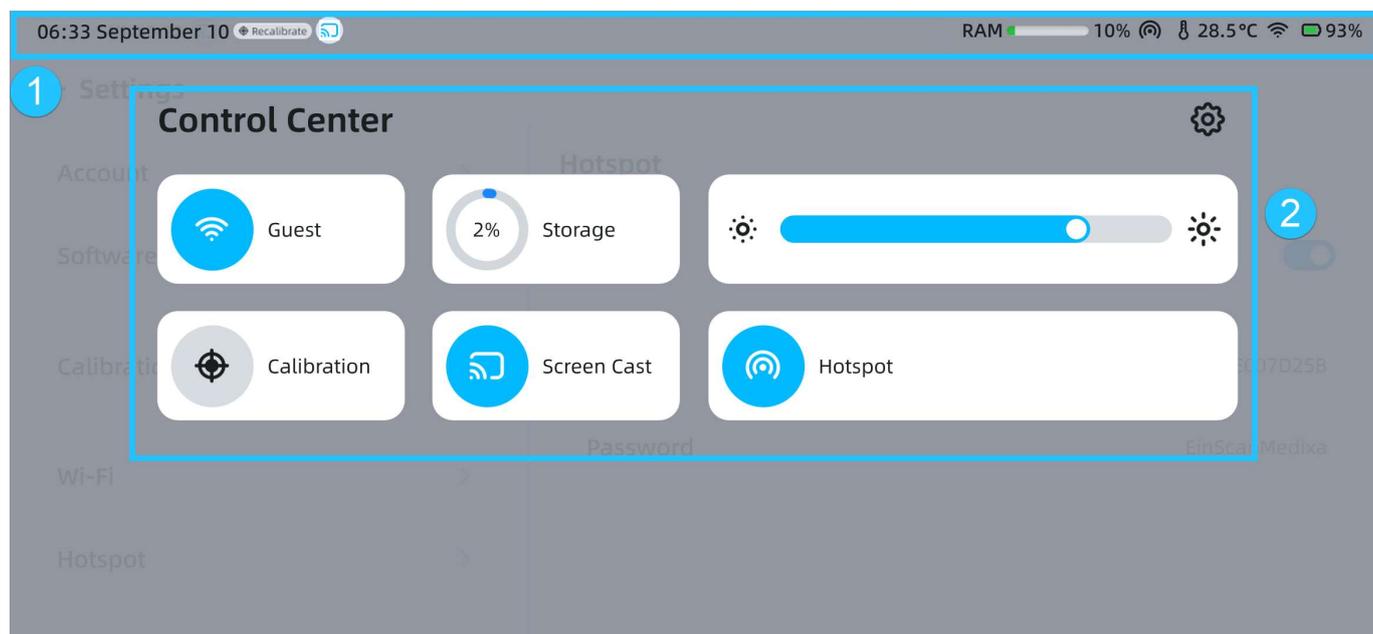
注記

- 接続には製品付属のType-Cデータケーブルを使用してください。
- ファイルマネージャーを介したMedixaへのアクセスは、Windowsのみでサポートされています。Macを利用される場合はOpenMTPなどのファイル操作ソフトウェア等を使用してください。

2-3 コントロールセンター

画面の上から下にスワイプするとコントロールセンターが表示されます。

概要



📋 注記

- コントロールセンターを非表示にするには、上方向にスワイプします。
- スキャン中またはキャリブレーション中はコントロールセンターのボタンをタップしても表示できません。

① ステータスバー

状態	説明
時刻	形式は hh:mm で、デフォルトでは 12 時間形式で表示されます。 設定>日付と時刻で 24 時間形式 を有効にすることができます。
キャリブレーション リマインダー	タップしてキャリブレーション プロセスに入ります。初めてのキャリブレーションの場合は、 ヘルプインターフェイス が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> Recalibrate : 前回の校正から7日が経過 Recalibrate : 前回の校正から 14 日が経過
 スクリーンキャスト	スクリーン画面をミラーリング中に表示します。
メモリ使用量	スキャナの使用メモリ容量を表示します。  注意：  が表示されている場合、メモリ使用量が70%を超えています。メモリ残量にご注意ください。
 ホットスポット	WiFi ホットスポット 動作中
温度	デバイスの現在の温度を表示します。
Wi-Fi	スキャナーの現在のネットワーク接続状態。
バッテリー	スキャナーの現在のバッテリー残量を表示します。  注： バッテリー残量が20%を下回っている場合は、速やかにバッテリーを交換するか、付属のType-Cデータケーブルと電源アダプターを使用してスキャナーを充電してください。

② 機能パネル

記号	説明
	タップすると 設定画面 に入ります。 アカウント、ソフトウェアアップデート、キャリブレーション、Wi-Fi、ホットスポット、言語、ディスプレイ、日付と時刻、ストレージ、バージョン情報 などを設定できます。詳細は以下の内容をご覧ください。  注： スキャン中またはキャリブレーション中は、この画面は使用できません。

アカウント

「アカウント」をタップすると、アカウント情報とスキャナーの名前を表示できます。

【ログインしていない場合】

- ・「ログイン」をタップすると、Passportのログインメニューに入ります。
- ・「デバイス名」をタップするとスキャナーの名前を変更できます。

【ログインしている場合】

- ・Passportアカウントと名前情報が表示されます。
- ・「デバイス名」をタップするとスキャナーの名前を変更できます。
- ・「アカウント変更」をタップすると、再度Passportのログインメニューに入り、別アカウントでログインできます。
- ・「ログアウト」をタップすると、確認ダイアログが表示されます。

注記

アカウントを切り替えても、スキャナーにすでに保存されているファイルには影響しません。

ソフトウェアアップデート

「アップデートを確認」をタップすると、現在のソフトウェアが最新版かどうかを自動でチェックします。

- 更新が見つかったら、「更新ファイルをダウンロード」をタップしてダウンロードを開始してください。すぐに更新したくない場合は、 をタップしてキャンセルできます。
- ダウンロードが終わったら、「今すぐインストール」をタップしてインストールを進めてください。
- ダウンロードとインストールがすべて完了すると、スキャナーは自動的に再起動します。

注記

- ・ダウンロード プロセス中に、現在のインターフェイスを離れると、更新プロセスがバックグラウンドで完了し、インターフェイスの上部に  が表示されます。
- ・更新プロセス中にシャットダウンしないように、スキャナーに十分なバッテリーがあることを確認してください。
- ・「アップデートのダウンロードが中断されました」というメッセージが表示されたら、指示に従ってください。
- ・インストール中はスキャナーを操作しないでください。
- ・電池が装着されていない場合はソフトウェアのアップデートは実行できません。

キャリブレーション

- ・ スキャナーを初めて使用する場合は、同梱されているキャリブレーションボードをバインド(紐付け)してください。バインドすると、ここにキャリブレーションボードの番号が表示されます。
- ・ キャリブレーションの対応するボタンをタップすると、それぞれのキャリブレーションプロセスに入ります。初めてキャリブレーションを行う場合は、最初にヘルプ画面が表示されます。

注記

出荷時にはすでに動作確認のためキャリブレーションボードのバインドとキャリブレーションを実施しています。

Wi-Fi

- ・ **Wi-Fi はデフォルトで有効になっています。** [利用可能なネットワーク]セクションの使用については、「[ネットワークへの接続](#)」(P. 17) を参照してください。
- ・ ネットワークに接続しているがネットワークの状態が異常な場合は、「**ネットワーク診断**」をタップしてポップアップを開き、「**診断の開始**」をタップしてネットワーク接続を診断します。

ホットスポット

デフォルトでは無効になっています。有効にすると、スキャナーのステータスバーにホットスポットアイコン  が表示されます。ホットスポット名は「EinScanMedix_xxx」、パスワードは「EinScanMedixa」に固定されます。

言語

デフォルトは起動時に選択された言語で、**英語、簡体字中国語、ドイツ語**がサポートされています。

画面

画面の明るさの調整をサポートします。

日時

- **時刻と日付を自動的に設定する:** ネットワークに接続して有効にすると、スキャナーはタイムゾーンの時刻を自動的に同期します。
- **タイムゾーン:** タイムゾーンを手動で選択できます。その後、スキャナーの左上隅に表示される時刻は、選択したタイムゾーンの時刻になります。
- **24 時間制:** 有効にすると、スキャナーは時間を 24 時間形式で表示します。

ストレージ

スキャナーのディスク領域の使用状況（使用量、合計ストレージ容量、パーセンテージなど）を表示します。

このデバイスについて

スキャナーの名前、シリアル番号、保証状況、ソフトウェアバージョン、RAM、WLAN アドレス、プライバシー ポリシー、お問い合わせ、**工場出荷時設定へのリセット**の入り口などの基本情報を表示します。

注記

- スキャナーの名前を変更したり、保証ステータスやプライバシー ポリシーの具体的な内容を表示したりできます。
- 「**工場出荷時設定にリセット**」をタップすると、2 番目の確認ポップアップが表示されます。「**確認**」をタップすると、リセット プロセスが開始されます (キャンセル不可)。

状態	説明
Wi-Fi	 アイコンをタップすると、ワイヤレス ネットワーク接続をすばやく有効または無効にすることができます。
ストレージ	スキャナーの使用メモリ容量の割合です。 タップして「設定」 > 「ストレージ」に移動してください。 △注：  が表示されている場合は、メモリ使用量が70%を超えていることを意味します。残りのメモリ容量に注意し、不要なプロジェクトファイルをできるだけ早く削除して、スキャンエクスペリエンスに影響を与えないようにしてください。
画面の明るさ	<ul style="list-style-type: none"> ←: 暗くします。 →: 明るくする。
キャリブレーション	<ul style="list-style-type: none"> : タップするとキャリブレーション インターフェイスに入ります。初めてのキャリブレーションの場合は、ヘルプインターフェイスに入ります。 : スキャン中またはキャリブレーション中など、キャリブレーション入口が利用できないことを示します。
スクリーンキャスト	<ul style="list-style-type: none"> : スキャン中など、機能が使用できないことを示します。 : 機能が有効になっていることを示します。タップするとスクリーンキャスト インターフェイスが開きます。
ホットスポット	アイコンをタップすると、ホットスポットをすばやく有効  または無効  にできます。

2-4 スクリーンキャスト

スキャンやその他の操作のためにスキャナー画面を他のデバイスにキャストできます。

📄 注記

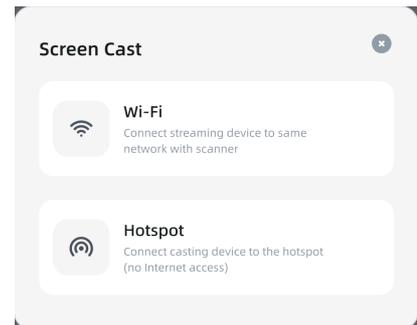
- ・スキャナーがコンピューターに接続されている場合はスクリーンキャストが選択できません。
- ・スキャン中やキャリブレーション中にスクリーンキャストのステータスを変更することはできません。

手順

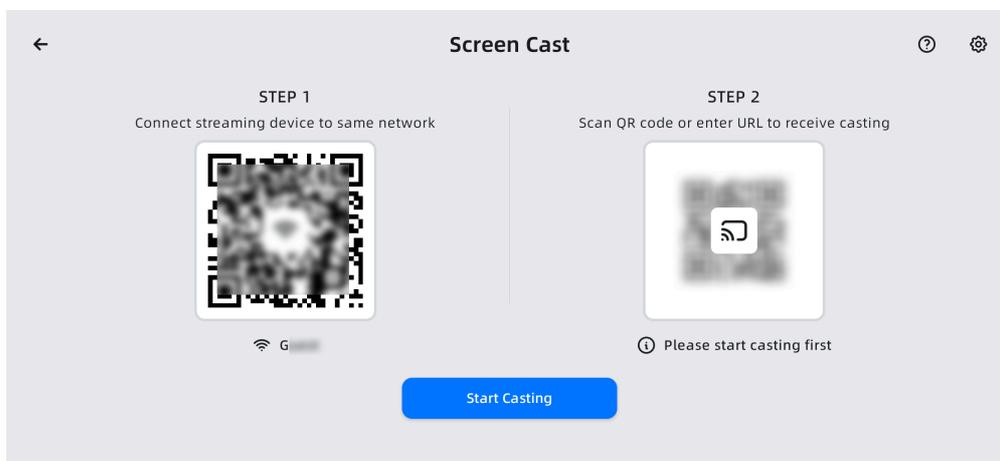
1. スキャナー画面の上部から下にスワイプしてコントロールセンターを表示します。
2. 「スクリーンキャスト」をタップし、「Wi-Fi」または「ホットスポット」を選択します。

📄 注記

- Wi-Fi: デバイスをスキャナーと同じネットワークに接続する場合に使用します。
- ホットスポット: Wi-Fiなどが無い場合、他のデバイスから直接Medixaに接続してスクリーンキャストできます。



3. 「キャストを開始」をタップします。



4. キャストするデバイスで QR コードをスキャンするか、以下のURLにアクセスしてください。

<http://192.168.76.1:18080/>

5. デバイスにスキャナー画面が表示されたら、キャストが成功したことを意味します。その後、そのデバイスからスキャナーを直接操作できます。キャストをキャンセルするには、キャストインターフェースで「キャストを終了」をタップしてください。

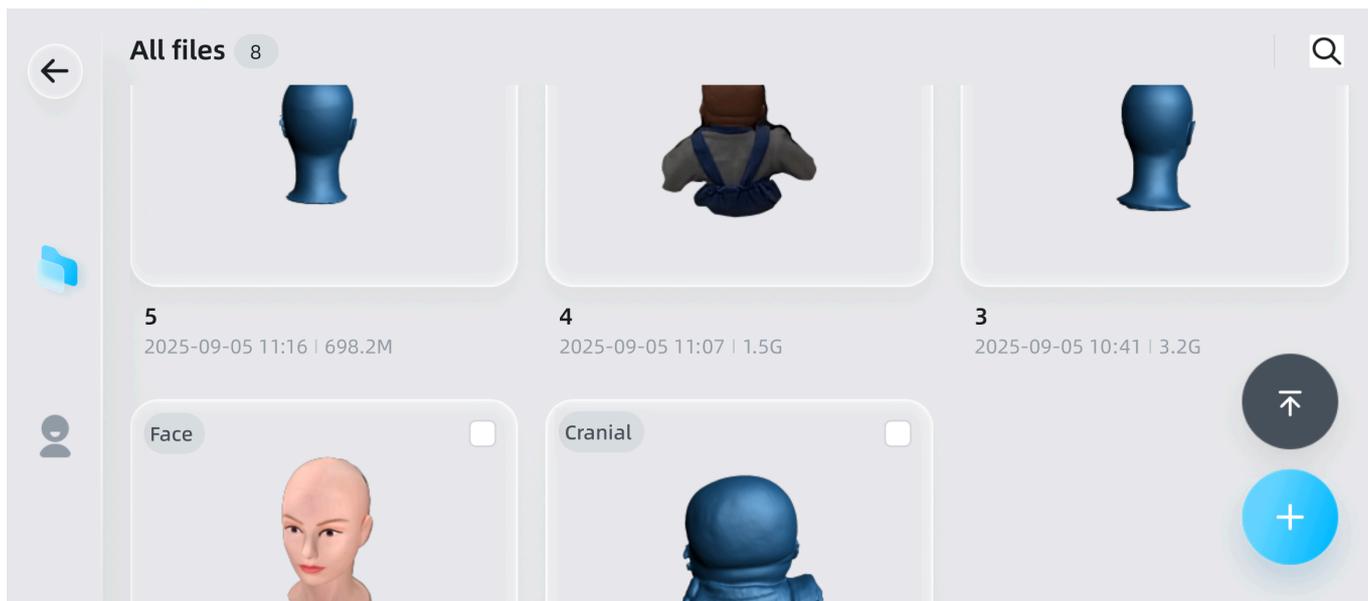
注記

- キャスト インターフェースの右上隅にあるボタン  をタップすると、詳細なガイダンスに関するヘルプコンテンツが表示されます。
- キャスト インターフェースの右上隅にあるボタン  をタップ して、**ディスプレイ解像度**を設定します。

2-5プロジェクトリスト

 ボタンをタップしてプロジェクト リスト インターフェイスに入ります。

インターフェースの概要



左ナビゲーションバー

記号	説明
	タップするとホーム画面に戻ります。
	タップするとプロジェクト一覧画面に戻ります。
	タップするとユーザーセンター(アカウント管理画面)に入ります。

ユーザーセンター



記号	説明
	ログインメニューに入ります。
	「設定 > キャリブレーション」画面に入ります。
	「設定」画面に入ります。
	ここをタップするとヘルプセンターに入り、初心者向けチュートリアルを閲覧したり、QRコードをスキャンしてユーザーマニュアルにアクセスできます。
	フィードバック画面に入り、エクスポートしたログを添付してメールまたはサポートサイト経由で問題を報告できます。
	関連するQRコードから、Shining3DのSNSアカウントをフォローできます。

その他のインターフェースボタン

記号	説明
	タップすると検索ウィンドウが開きます。プロジェクトグループに何もファイルがない場合は、このボタンは表示されません。
下	リスト一覧を下までスクロールすると、画面右側にこのボタンが出てきます。タップすれば一覧の一番上に戻れます。
	タップで新しいプロジェクトをすぐに作成できます。
名前を変更	プロジェクトを選択したら:「Rename」をタップ → 名前変更ウィンドウが開き、プロジェクト名を変更可能です。
消去	「Delete」をタップ → 削除確認ウィンドウが表示され、「Confirm」で削除実行します。
キャンセル	「Cancel」をタップ → 選択をキャンセルして解除

カードリスト

保存されたすべてのモデル ファイルはファイル カード形式で表示され、ファイルの更新時間の降順で並べられます。

① ラベルエリア

プロジェクトのスキャン タイプを表示します。

② チェックボックス

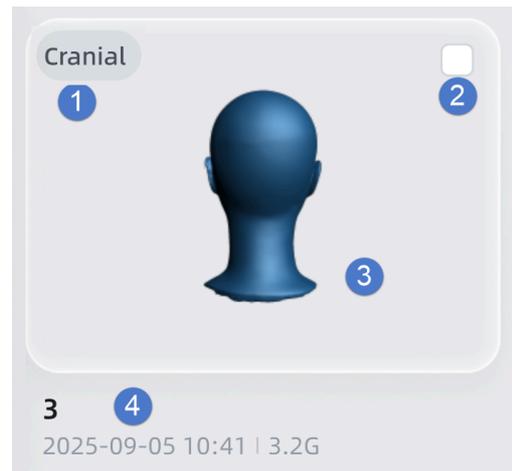
をチェック するか長押しして、削除または名前 変更の対象として選択します。

③サムネイル

モデルのサムネイルを表示します。テクスチャ付きのポイント クラウド モデルとテクスチャ マッピング付きのメッシュ モデルは色付きのモデルとして表示され、その他のモデルは青色で表示されます。

④ 情報

モデル ファイルの名前、最終更新時刻、ファイル サイズを表示します。



注記

ファイルが破損している場合は  が表示されます。このボタンをタップすると削除ウィンドウのプロンプトがポップアップ表示され、【確認】をタップするとファイルが削除されます。

SECTION 3 キャリブレーション

3-1 キャリブレーション

キャリブレーションを行うと、スキャナーのパラメータが再計算され、スキャナーの精度が保証されるだけでなく、スキャン品質も向上します。

以下の状況では、スキャンする前にスキャナーをキャリブレーションしてください。

- スキャナーを初めて使用。
- 一定期間（1～2週間）使用されていない。
- スキャナーに衝撃や振動を与えた。（宅配便や車などでの輸送を含む）
- スキャンがうまく行かない、スキャンデータの品質が悪い場合。
- スキャンデータの精度が低い、トラッキングロストが頻発する場合。

注記

スキャナーが7日以上キャリブレーションされていない場合は、 Recalibrate 画面上部のステータスバーにが表示されます。14日以上キャリブレーションされていない場合は、 Recalibrate が表示されます。

注意

- キャリブレーションボードは、キャリブレーション終了後速やかに丁寧に収納してください。
- キャリブレーションボードは、キャリブレーションの目的以外に使用しないでください。
- キャリブレーションボードはガラス製のため、重たい物を載せたりしないでください。
- 腐食性のある液体（酸、アルカリなど）や鋭利な金属部品などを遠ざけてください。
- キャリブレーションボードの表面に傷や汚れが無いか確認してください。
- キャリブレーションボードはスキャナ1台ずつに紐づいています。他のキャリブレーションボードを使用しないでください。
- キャリブレーションボードが汚れた場合は、洗剤などを使わず、水で濡らして、固く絞ったマイクロファイバータオルなどで優しく拭きあげてください。

3-2 キャリブレーション手順

キャリブレーションプロセスには、**白色光キャリブレーション**、**赤外線キャリブレーション**、**ホワイトバランスキャリブレーション**の3種類のキャリブレーションが含まれます。白色光キャリブレーションと赤外線キャリブレーションは必須ですが、ホワイトバランスキャリブレーションはオプションです。必要に応じて、該当するキャリブレーションを実行してください。

注記

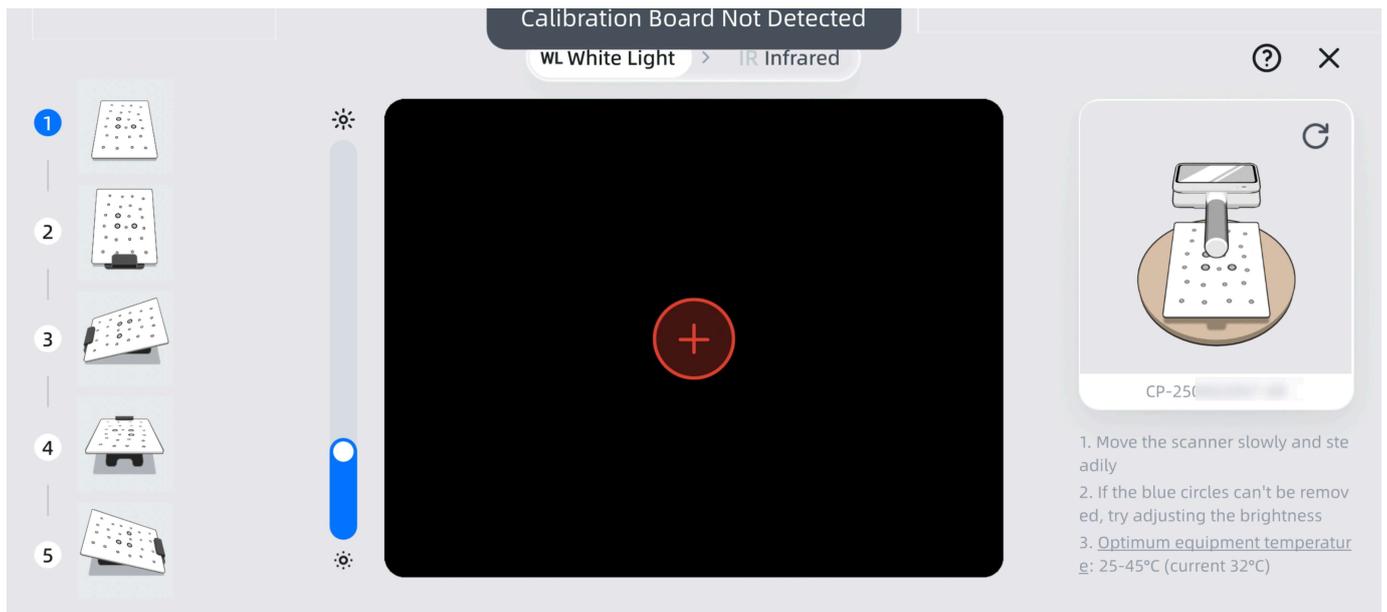
- 最初のキャリブレーションの前、またはキャリブレーション ボードを変更した後は、まず「設定」 > 「キャリブレーション」 インターフェイスに移動して、キャリブレーション ボードをバインドしてからキャリブレーションを開始してください。
- 初めてキャリブレーション プロセスに入ると、キャリブレーション前のヘルプ インターフェイスが自動的に開始され、キャリブレーションに関連するガイダンスが表示されます。ヘルプ インターフェイスの最後のステップで **[開始]** をタップすると、正式なキャリブレーション プロセスが開始されます。
- キャリブレーション プロセス中に、 をタップするとヘルプ インターフェイスが再度表示され、 をタップするとキャリブレーション プロセスが終了します。

キャリブレーション入口

キャリブレーション プロセスを開始するには、次の2つの方法があります。

- **コントロールセンター**または**ユーザーセンター**で、タップして**カメラ**または**ホワイトバランスの調整** を選択して開始します。
- インターフェースの上部にあるステータス バーで、キャリブレーションの警告をタップし、**カメラ**または**ホワイトバランス**を選択して開始します。

白色光キャリブレーション



キャリブレーション プロセスでは、図に従ってすべての角度と距離でキャリブレーションを完了する必要があります。

白色光キャリブレーションを例にとると、キャリブレーションの手順は次のようになります。

⚠ 注意

- 反射するタイルの床ではキャリブレーションを実行しないでください。
- マーカーが乱雑な環境ではキャリブレーションを実行しないでください。

1. 校正ボードはマーク面を上にして平らな面に置いてください。
2. スキャナーの赤い十字線をキャリブレーション ボード上の白い十字線に合わせます。2つの十字線が重なると、十字線が緑色に変わります。
3. 画面上の青い領域が完全に消えるまで、スキャナーを垂直に上下に動かします。

⚠ 注意

- スキャナーを上下に移動させるときは、次の点に注意してください。
 - スキャナーの中心はキャリブレーションボードの中心と一致したままにします。
 - スキャナーは、キャリブレーション ボードが配置されている平面に対して平行のままにします。
- スキャナーを上下に動かしても青い領域を完全に除去できない場合は、左側の明るさスライダーを使用してカメラの明るさを調整してみてください。

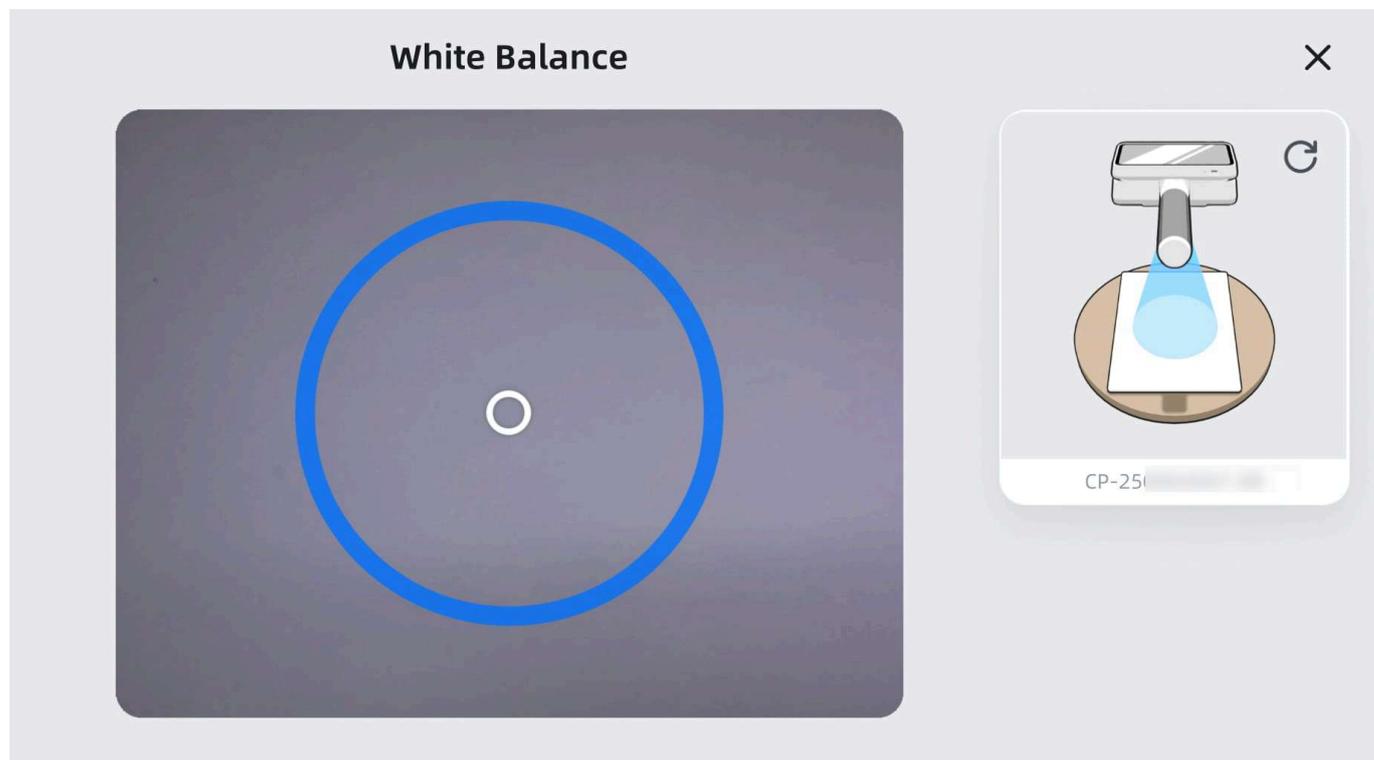
4. 画面のガイドに従いキャリブレーションボードをホルダーに置きます。
5. 手順 2～3 を繰り返して、その方向の調整を完了します。
- 6 画面のガイドに従いキャリブレーション ボードを回転させ、手順 2～3 を繰り返して他の方向のキャリブレーションを完了します。
7. すべての方向のキャリブレーションが完了すると、キャリブレーション ファイルが自動的に生成されます。
8. キャリブレーションが成功した場合は、キャリブレーションを終了してスキャンに進むことができます。キャリブレーションが失敗した場合は、再度キャリブレーションを行ってください。

注記

- キャリブレーションが完了したら、将来使用するためにキャリブレーションボードを適切に保管してください。
- 複数回失敗する場合は、[テクニカル サポートに連絡](#)し、エラー コードを提供してください。

ホワイトバランスの調整

ホワイトバランスのキャリブレーションはオプションのキャリブレーション手順です。スキャンしたテクスチャデータと実際のオブジェクトのテクスチャに差異がある場合に実行します。



手順

1. キャリブレーションボードは白い面を上にして平らな面に置いてください。
2. スキャナーをキャリブレーションボードに向けます。
3. 画面上の白い円が青い円と完全に重なるまで、スキャナーを垂直に上下に動かします。
4. キャリブレーションが成功したら、キャリブレーションを終了してスキャンに進むことができます。キャリブレーションが失敗した場合は、再度キャリブレーションを行ってください。

注記

- キャリブレーションが完了したら、将来使用するためにキャリブレーションボードを適切に保管してください。
- 複数回失敗する場合は、[テクニカルサポートに連絡し](#)、エラーコードを提供してください。

SECTION 4 スキャン

4-1 スキャン前の準備

スキャンする前に、次のスキャン要件を参照し、スキャンエクスペリエンスを向上させるために必要な準備を行ってください。

マーカーを使用する場合

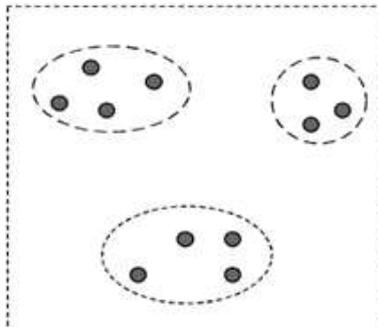
マーカーアライメントまたはグローバルマーカーを使用してスキャンする場合は、スキャンするオブジェクトに事前にマーカーを配置する必要があります。

マーカーを配置する場合は、次の要件に注意してください。

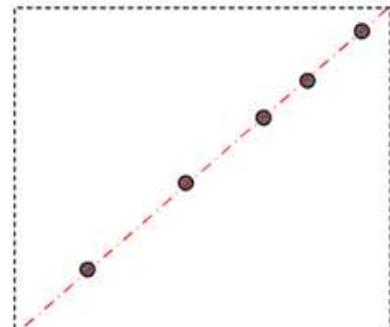
- マーカーを均等かつランダムに配置します。
- 破損したマーカーや不完全なマーカーは使用しないでください。
- 曲率の大きい表面にマーカーを配置しないでください。
- 汚れたマーカーや汚染されたマーカーは使用しないでください。
- モデルの端や小さな領域に小さなマーカー（3mmマーカー）を配置します。



○ 均等かつランダムな状態
目安: A4サイズに6~7個
(状況に応じて変化)



△ グループ配置
状況により精度が低下



× 直線状な配置は著しく
精度が低下、またはス
キャン不可

人体のスキャン

人体をスキャンする場合は、次の要件に注意してください。

- 髪型: 髪型はきちんと整え、髪の毛が垂れたり前髪が残らないようにし、スキャンする前に髪をとかしてください。
- 衣服: 反射する衣服の着用は避けてください。また、反射を引き起こす可能性のあるアクセサリーやメガネを着用しないでください。
- 姿勢: スキャン中はできる限り静止した状態を保つ必要があるため、スキャン前に快適で維持しやすい姿勢を選択してください。

注記

ポートレートスキャンの場合は、筋肉の動きや瞬きによる位置合わせエラーを避けるために、最初に顔をスキャンし、一度に完了するようにしてください。

通常スキャンオブジェクト

オブジェクトをスキャンする場合は、次の要件に注意してください。

- 透明、光沢、または反射するオブジェクト（特に黒い反射面を持つオブジェクト）をスキャンする場合は、洗浄可能なスキャン スプレーまたは消えるスキャン スプレーを使用してください。
- 表面の特徴が欠けているオブジェクトや、特徴が繰り返されるオブジェクトの場合:
 - オブジェクトの表面にマーカーを配置し、スキャン用に**マーカー配置モード**を選択します。
 - オブジェクトの表面上または周囲に豊富な幾何学的特徴をランダムに追加し、スキャンに**特徴配置モード**を選択します。
 - 消去可能なマーカーを使用してオブジェクトの表面に描画し、スキャン時に**テクスチャ配置モード**を選択して、表面の特徴を強調します。

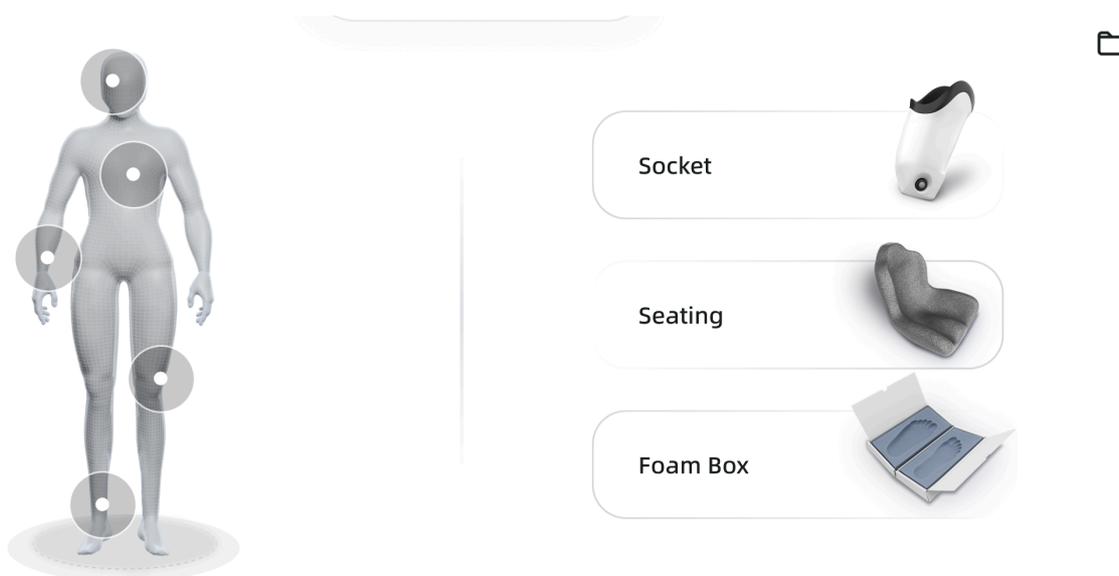
注記

スキャンに適さないオブジェクトの種類:

- 吊り下げることのできない柔らかい素材の物。
- 小さな深い穴が多数ある格子構造。
- 物体が動いたり揺れたりします。座標が頻繁に変更されると、スキャン品質が低下します。

4-2 スキャンモード

EinScanMedixalは人体の形状や装具などのアライメント取得に特化した3Dスキャナです。義肢や装具の装着部位の採型、成形、修正などの業務(O&P)に最適なプリセットを用意しています。それ以外の対象もスキャン可能な、ユニバーサルなデバイスです。



スキャンの種類

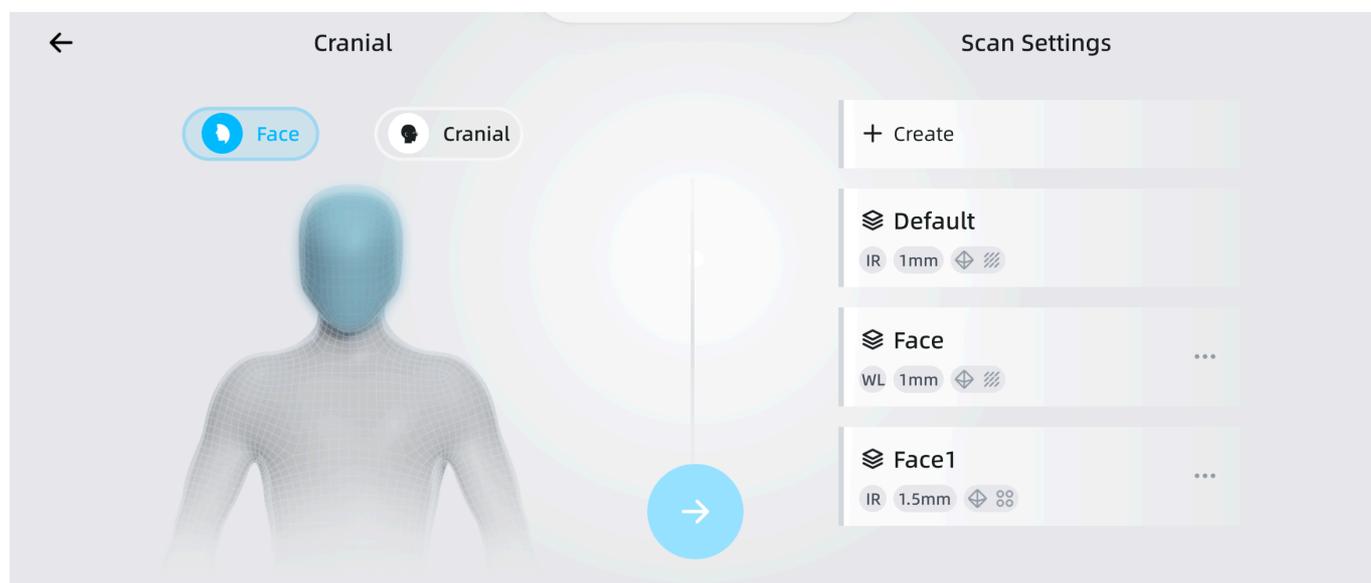
「頭部(顔と頭蓋)、胴体、上肢、下肢、足(Insole-SMO・AFO-KAFO)、ソケット、シーティング、フォームボックスのスキャンに対応しています。該当する部位をタップするだけでスキャン種類を選んで、そのままパラメータ設定画面に移れます。

📄 注記

- **Insole-SMO** : 足裏から足首までスキャン
- **AFO-KAFO** : 足裏から大腿部までスキャン

パラメータ設定

既存のデフォルトのパラメータ テンプレートを使用して新しいプロジェクトをすばやく作成したり、スキャン用の新しいパラメータ テンプレートを作成したりできます。



注記

- 最大3つのパラメータ テンプレートを作成できます。
- デフォルトのテンプレートは編集または削除できません。

記号	説明
+ 新規	タップして新しいパラメータ テンプレートを作成します。
...	タップして  テンプレートを編集するか、  テンプレートを削除するか選択します。

アイコンの意味

IR 赤外線モード	WL ホワイトライトモード	mm 解像度	 テクスチャを取得
 機能の調整	 テクスチャの配置	 マーカーの位置合わせ	 グローバルマーカーの配置

光源

赤外線 (IR) と白色光 (WL) の 2 種類の光源をサポートします。

- 赤外線モード: 目に見えない赤外線を使用してスキャンします。
- ホワイト ライト モード: 白い可視光を使用してスキャンし、オブジェクトの色と表面の詳細を効果的にキャプチャします。

解像度

解像度を手動で設定してください。値が小さいほど、点間の距離が狭くなり、データ品質要件が高まり、スキャン時間が長くなり、生成されるメッシュが細かくなります。範囲は0.2~3.0 mmです。

注記

インターフェースに値の全範囲が表示されない場合、 をタップして高詳細モードに入ってください。
その後、+ または - をタップすることで解像度を調整できます。

テクスチャを取得

この機能をオンにしないと、スキャン画面でのテクスチャの表示機能  や、ポスト処理画面  でのマッピング機能が使えません。

テクスチャ関連の機能を利用する場合は、必ずこの機能を有効にしてください。

注記

フットスキャン>インソール-SMOではテクスチャの取得を有効にできません。

位置合わせモード

目的や対象の部位、精度などに応じて4つのモードから選択可能です。

モード	説明	サポートされているマーカーサイズ
特徴位置合わせ	<p>スキャンした物の表面にある形状の特徴を自動で使って位置合わせを行います。形状の変化がはっきりしている物や、マーカーを貼れない物に最適です。</p> <p>有効にすると、画面左上のプロジェクト情報部分に  が表示されます。</p>	/
テクスチャ位置合わせ	<p>オブジェクトの表面にあるテクスチャ（模様や質感）を自動で使って位置合わせを行います。テクスチャがはっきりしていて複雑なパターンがあるものの、形状の変化（凹凸など）が少ない物に最適です。</p> <p>有効にすると、画面左上のプロジェクト情報に  が表示されます。</p>	/
マーカー位置合わせ	<p>マーカーを貼って位置合わせを行います。はっきりした形状の変化がある物、ほとんど凹凸のない平らな面、または高い精度が必要な場面に最適です。</p> <p>有効にすると、画面左上のプロジェクト情報に  が表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 3ミリマーカー • 6ミリマーカー
グローバルマーカー位置合わせ	<p>マーカーを貼って位置合わせを行います。形状の変化が少なく単調な物や、非常に正確なアライメントが必要な場合に最適です。</p> <p>有効にすると、画面左上のプロジェクト情報に  が表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 3ミリマーカー • 6ミリマーカー

注記

テクスチャ位置合わせとマーカー位置合わせは同時に選択できません。

足のスキャン（Insole-SMOとAFO-KAFO）では、アライメントモードは固定です

- ・ Insole-SMO：常にグローバルマーカー位置合わせ  のみを使用
- ・ AFO-KAFO：グローバルマーカー位置合わせ  と特徴位置合わせ  の組み合わせ

なお、テクスチャを有効にした場合は、上記2つに加え、テクスチャ位置合わせ  の3つを組み合わせたモードになります。

4-3 スキャンインターフェース

電源を入れると、スキャンインターフェースに入ることができます

インターフェースの概要



① プロジェクト情報

現在のプロジェクトのスキャンタイプ、データ情報（fps、フレーム数、ポイント数、マーカー（マーカーアライメントまたはグローバルマーカー）、パラメータ設定など）を表示します

📄 注記

アイコンを長押しするとアイコンの説明が表示されます。

アイコンの意味			
IR 赤外線モード	WL 白色光モード	mm 解像度	📍 テクスチャを取得
📏 特徴位置合わせ	📏 テクスチャ位置合わせ	📏 マーカー位置合わせ	📏 グローバルマーカー位置合わせ

② スキャン設定

スキャン インターフェイスで、現在のスキャン プロジェクトのスキャン設定を設定できます。

カメラビュー

📄 注記

- テクスチャカメラビューは、**テクスチャの取得**が有効になっている場合にのみ表示されます
- スキャンを開始した後、現実に応じてカメラの明るさを再度調整できます。

カメラビュー

カメラビュー内の赤い点は露出オーバー領域を示します。スキャン品質を向上させるには、露出オーバー領域が大きい場合はカメラの明るさを下げ、カメラビューが暗すぎる場合はカメラの明るさを上げることをお勧めします

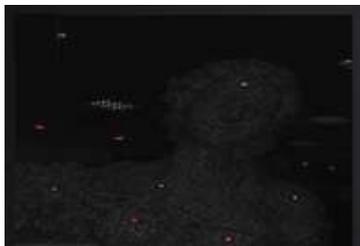
記号	説明
Ⓐ	この機能をオンにすると、スキャナーが周囲の状況に合わせて自動で明るさを調整します。 【注意】 グローバルマーカー位置合わせ、マーカー位置合わせのときは、この自動露出調整機能は使えません。

明るさの調整方法は、自動露出または手動調整をサポートします。

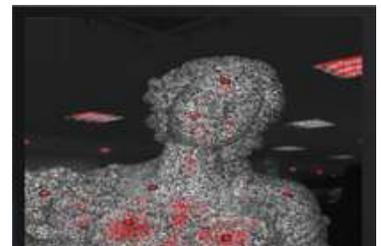
- 自動露出Ⓐ：デバイスはスキャン環境に基づいて露出を自動的に調整します。自動露出の効果が良くない場合は、明るさを手動で調整できます。
- 手動調整: カメラビューの上部または下部をタップするか、カメラビューの左側にあるスライダーを使用して、明るさを手動で調整します。



× 明るすぎ



× 暗すぎ



○ 適切

テクスチャカメラ

スキャン品質とテクスチャ効果を高めるには、スキャン前にカメラのビューに基づいて明るさを調整することをお勧めします。

記号	説明
	有効にすると、スキャナーは実際の状況に応じて明るさを自動的に調整できます。
	環境光が暗すぎる場合はこれを有効にし、LED 補助光の明るさを手動で調整します。

注記

スキャン中でもカメラの明るさ調整は可能です。対象に応じてリアルタイムで調整してください。

- 自動露出: デバイスはスキャン環境に基づいて露出を自動的に調整します。自動露出の効果が良くない場合は、 手動で明るさを調整できます。
- 手動調整: カメラビューの上部または下部をタップするか、カメラビューの左側にあるスライダーを使用して、明るさを手動で調整します。

スキャン距離 (DOF)

 ボタンをタップすると、スキャン距離調整機能が有効になります。距離値プロンプトに基づいて、円弧スライダーを使用してスキャン距離を調整できます。スキャナーは設定された距離内でのみスキャンします。この機能により、不要なノイズデータを効果的に除去できます。

③ モデルプレビュー

モデルの事前スキャン効果を表示します。

⑤ 距離インジケータ

スキャン中に距離バーの色表示とインターフェースプロンプトに基づいて動作距離を調整できます。

緑：ちょうど良い距離

赤：近すぎる

青：遠すぎる

青緑：近すぎるか遠すぎる（どちらかに偏っている状態）」

⑥ 機能ボタン

記号	説明	記号	説明
	タップしてスキャンを開始します		タップするとスキャンが一時停止されます。
	タップしてスキャンを終了します。		タップすると現在のスキャンデータが削除されます。

4-4 スキャン

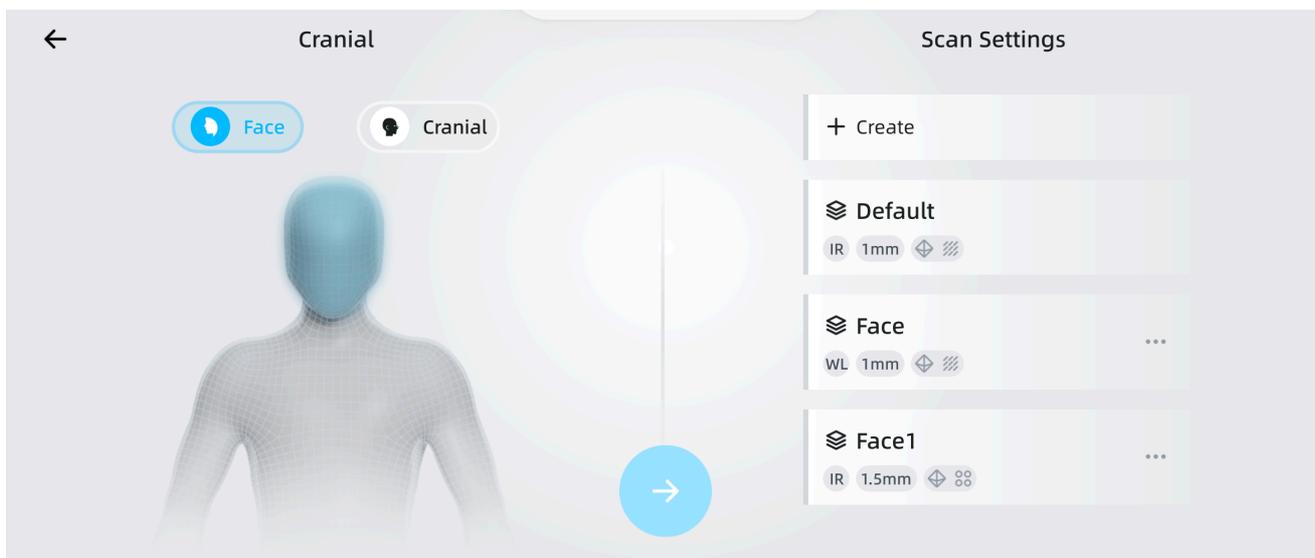
スキャンすることで点群データを取得し、正確なメッシュデータを生成できます。

📄 注記

以下のスキャン手順は、足のスキャンを除くすべてのスキャンタイプに適用されます。

手順

1. トップ画面でスキャンの種類を選択し、パラメーター（解像度、位置合わせモード、テクスチャの有無）を設定します。詳細についてはスキャンモード（P. 46）を参照ください。



2.  タップしてスキャンインターフェイスに入ります。
3. スキャンするオブジェクトの種類と選択したスキャンモードに応じて準備します。詳細については、スキャン前の準備（P. 44）を参照ください。
4. スキャンの明るさと動作距離を調整します。
 - a.  タップしてカメラウィンドウを開き、カメラのビューに基づいて適切なスキャンの明るさを調整します。スキャン処理中に、スキャン効果に応じてスキャンの明るさを再度調整できます。
 - b.  タップして作動距離調整機能を有効にし、放射状スライダーを使用して作動距離値のプロンプトに基づいて作動距離を調整します。

📄 注記

設定詳細については、スキャン設定（P. 51）を参照ください。

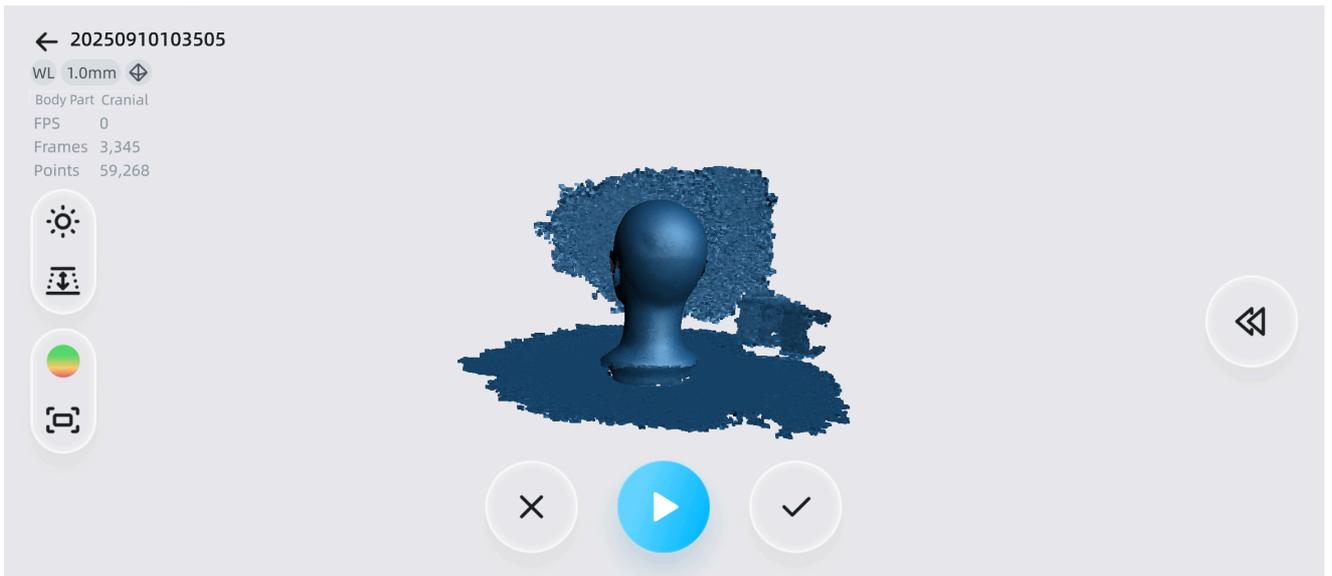
5. スキャンを開始するには、インターフェースの下部  をタップします。
6. スキャン処理中は、画面上の画像データをリアルタイムで監視し、オブジェクトが完全にスキャンされるまでスキャナーをゆっくりと安定して動かしてください。

 注記

- スキャン中に「トラッキングが失われました」というプロンプトが表示された場合は、姿勢を調整し、スキャナーをすでにスキャンした領域に移動し、再トラッキング後にスキャンを続行してください。
- スキャンプロセス中に、 **データ品質インジケータ**を有効にして、データの色に基づいてデータの品質をチェックできます。青は高品質のスキャン データを表し、黄色はスキャンされたデータが不十分でさらにスキャンが必要であることを表します。

7.  スキャンを一時停止するには、インターフェースの下部をタップします。
8. 回転やズームなどの操作を通じてデータの整合性を確認します。

状態	説明
パン	2本の指でスライドしてモデルをパンします。
回転	1本の指でスライドしてモデルを回転させます。
ズーム	モデルを拡大するには、2本の指でつまむか広げます。
	このボタンをタップすると、モデルが元のサイズに戻り、画面の中央にリセットされます。



9. データが不完全または品質が低い場合は、インターフェイスの下部にあるボタン  をタップしてスキャンを続行します。フレームを巻き戻す必要がある場合は、ボタンをタップして巻き戻し  機能にアクセスします。データ全体に満足できない場合は、ボタンをタップしてスキャンしたデータをクリアし、再度スキャンを開始します。 
10. スキャンが完了したら、インターフェイス下部にある  ボタンをタップして、データ編集インターフェイスに入り、スキャンデータの編集およびクリッピングを行い、不要なデータを削除できます。

4-5 FootStation（別売り）

足をスキャンするには、専用の**足モード**を選択し、フットステーションを使用します。

注記

足のスキャンでは、**Insole-SMO**モードと**AFO-KAFO**モード、および片足モードと両足モードがサポートされています。

手順

注意

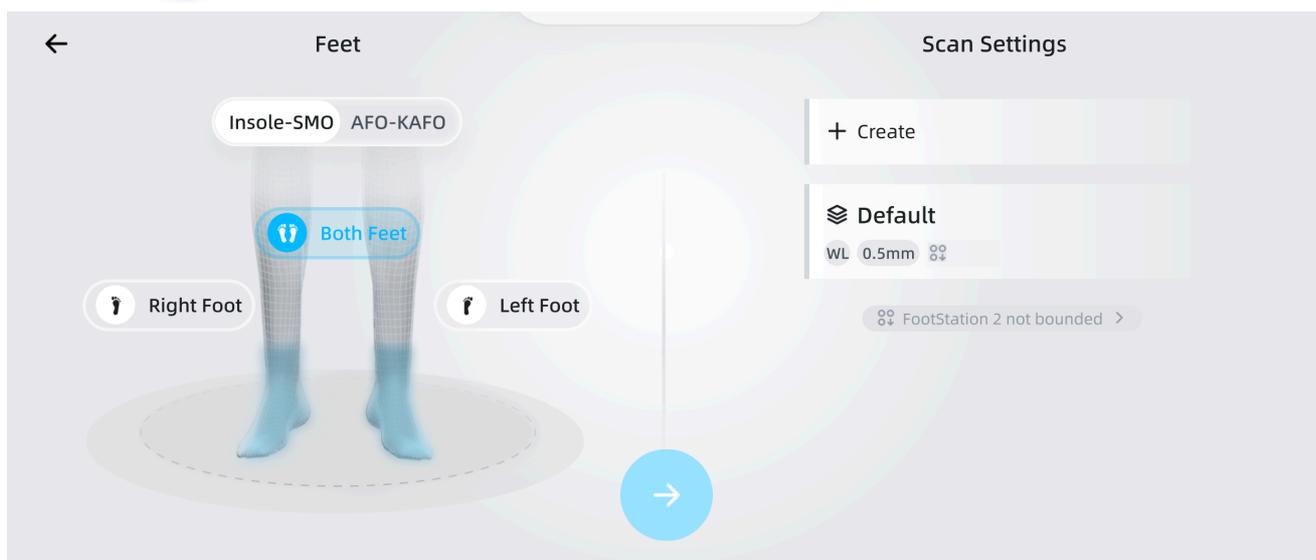
- スキャンする前に、周囲の環境を清潔にし、障害物を取り除いてください。
- 足をフットステーションの長辺と平行に置き、マーカーを覆わないようにしてください。
- アライメントに影響を与えないように、ソールの必要なデータをすべてスキャンしてください。
- 露出オーバーを防ぐため、ステーションの上に強い直射光がある環境でのスキャンは避けてください。

1. ホームページで、足のスキャンタイプ（**インソール-SMO**または**AFO-KAFO**）を選択し、片足モードまたは両足モードを選択して、パラメータ（解像度とテクスチャ）を設定します。具体的な詳細については、「[スキャンモード](#)」を参照してください。
2. ステーションがまだバインドされていない場合は、ステーション上の QR コードをタップしてスキャンし、バインドします。

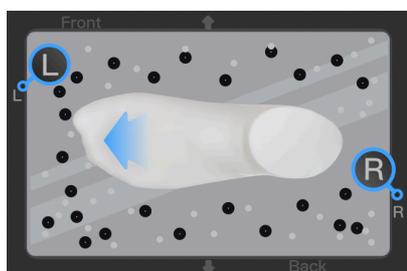
注記

別のステーションを使用する場合は、再度スキャンしてバインドしてください。

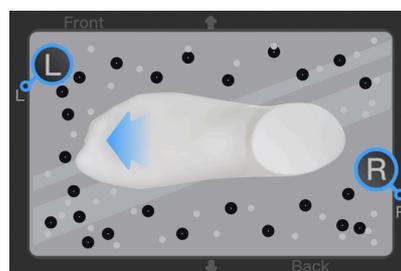
3. タップして  スキャン インターフェイスに入ります。



4. ガイドに従って足をステーションの上に置きます。



左足



右足

 注記

- ② スキャン インターフェイスの右上隅をタップすると、足の配置ガイドが表示されます。

5.  タップ しカメラウィンドウを開き、カメラのビューに基づいて適切なスキャンの明るさを調整します。スキャン処理中に、スキャン効果に応じてスキャンの明るさを再度調整できます。

 注記

- 両足モードを選択した場合は、スキャン インターフェイスに指示された順序で足をスキャンする必要があります。スキャン前に足のスキャン順序を変更できます。



6. スキャンを開始するには、インターフェースの下部  をタップします。

7. スキャン処理中は、画面上の画像データをリアルタイムで監視し、オブジェクトが完全にスキャンされるまでスキャナーをゆっくりと安定して動かしてください。

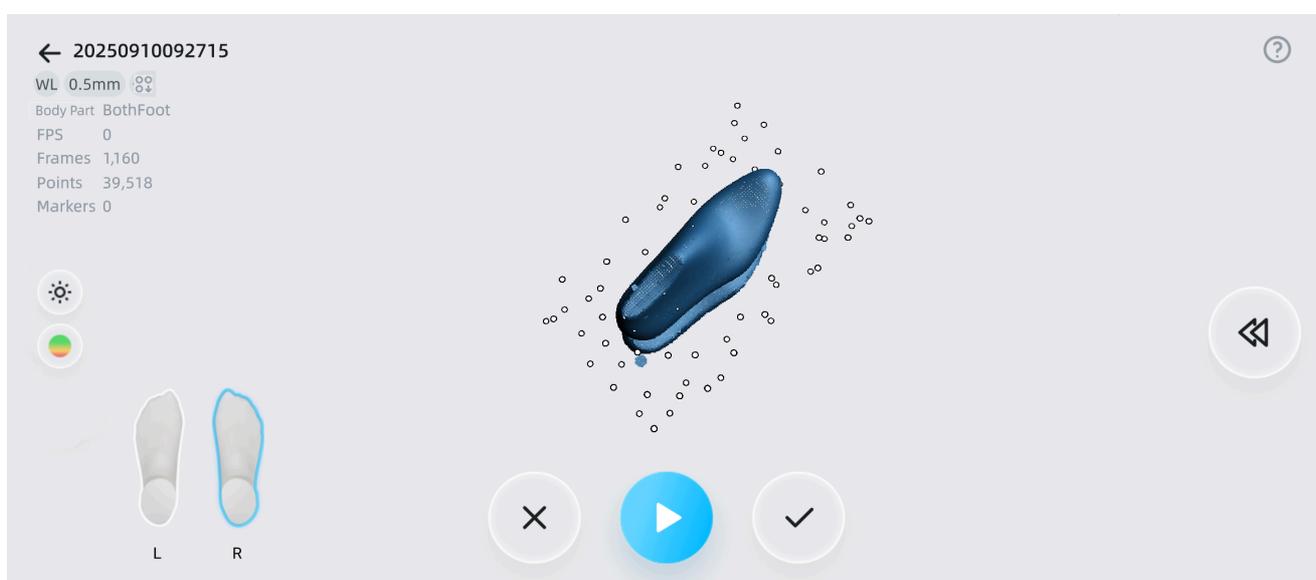
注記

- スキャン中に「トラッキングが失われました」というプロンプトが表示された場合は、姿勢を調整し、スキャナーをすでにスキャンした領域に移動し、再トラッキング後にスキャンを続行してください。
- スキャンプロセス中に、 **データ品質インジケータ**を有効にして、データの色に基づいてデータの品質をチェックできます。青は高品質のスキャン データを表し、黄色はスキャンされたデータが不十分でさらにスキャンが必要であることを表します。

8. スキャンを一時停止するには、インターフェースの下部  をタップします。

9. 回転やズームなどの操作を通じてデータの整合性を確認します。

状態	説明
パン	2本の指でスライドしてモデルをパンします。
回転	1本の指でスライドしてモデルを回転させます。
ズーム	モデルを拡大するには、2本の指でつまむか広げます。
	このボタンをタップすると、モデルが元のサイズに戻り、画面の中央にリセットされます。



10. データが不完全または品質が低い場合は、インターフェイスの下部にあるボタン  をタップしてスキャンを続行します。フレームを巻き戻す必要がある場合は、ボタンをタップして **巻き戻し**  機能にアクセスします。データ全体に満足できない場合は、ボタンをタップしてスキャンしたデータをクリアし、再度スキャンを開始します。 
11. スキャンが完了したら、インターフェイス下部にある  ボタンをタップして、データ編集インターフェイスに入り、スキャンデータの編集およびクリッピングを行い、不要なデータを削除できます。

 **注記**

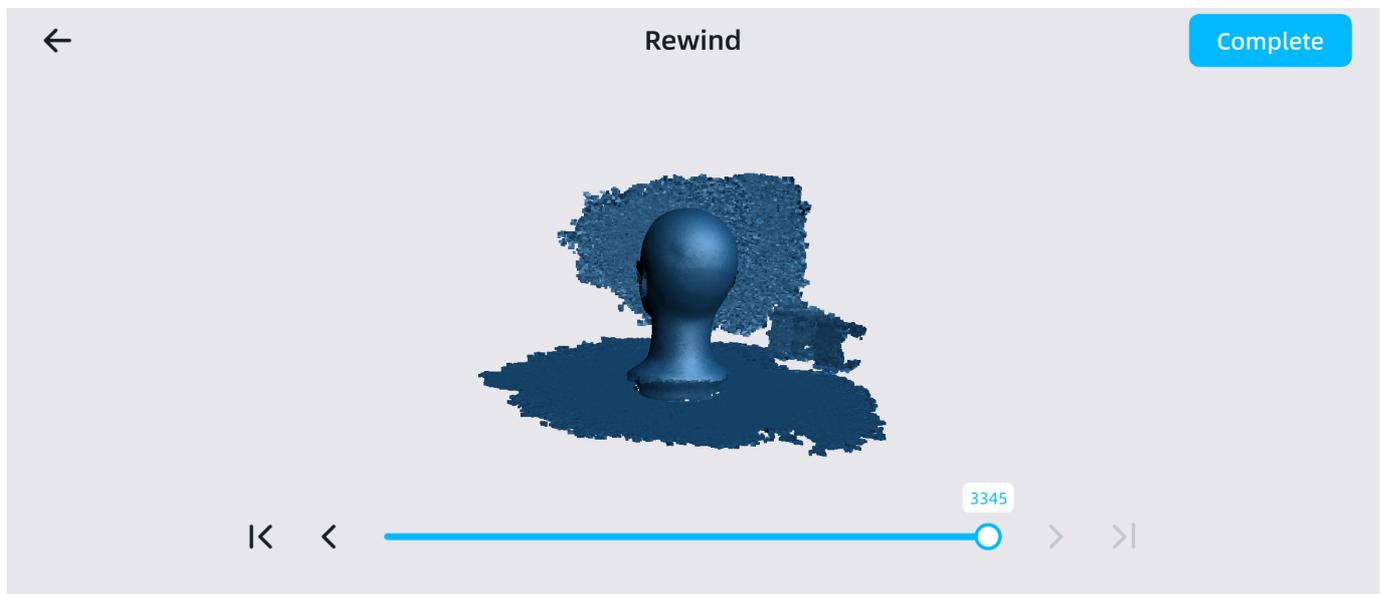
両足モードを選択した場合は、両足のスキャンを完了する必要があります。そうしないと、後続のデータ編集および後処理の手順に進むことができません。

4-6 スキャン巻き戻し

スキャン中に位置合わせエラーなどの問題が発生した場合は、スキャンを一時停止し、 ボタンをタップして巻き戻し機能を使用できます。これにより、フレームを巻き戻し、余分なデータや位置合わせが誤っているデータを正確に削除できます。

注記

現在のプロジェクトのフレームの合計数が 50 以下の場合、フレームを巻き戻すことはできません。



状態	説明
	ドラッグすると、巻き戻しフレーム数を調整できます。
</>	タップしてフレーム数を微調整します。タップするごとに 1 フレームずつ増減します。
⏪/⏩	タップすると、最大または最小のフレーム数まで素早く巻き戻ります。
パン	2本指でスワイプするとモデルを上下左右に移動(パン)できます。
回転	1本指でスライドしてモデルを回転できます。
ズーム	モデルの拡大縮小は2本指でピンチイン・ピンチアウトします。

操作手順

1. スキャンが一時停止されているときは、 ボタンをタップして巻き戻し機能に入ります。
2. データをパン、回転、ズームして、位置合わせエラーがないか確認します。
3. スライダーをドラッグして、指定したフレーム数まで巻き戻します。
4. (オプション) タップ</>巻き戻しフレーム数を微調整します。タップするたびに1フレームずつ増減します。
5. パン、回転、ズームなどを行い、データを再度確認してください。データが通常の状態に戻っている場合は、「完了」をタップして現在のフレーム以降のデータを削除し、スキャン画面に戻ります。

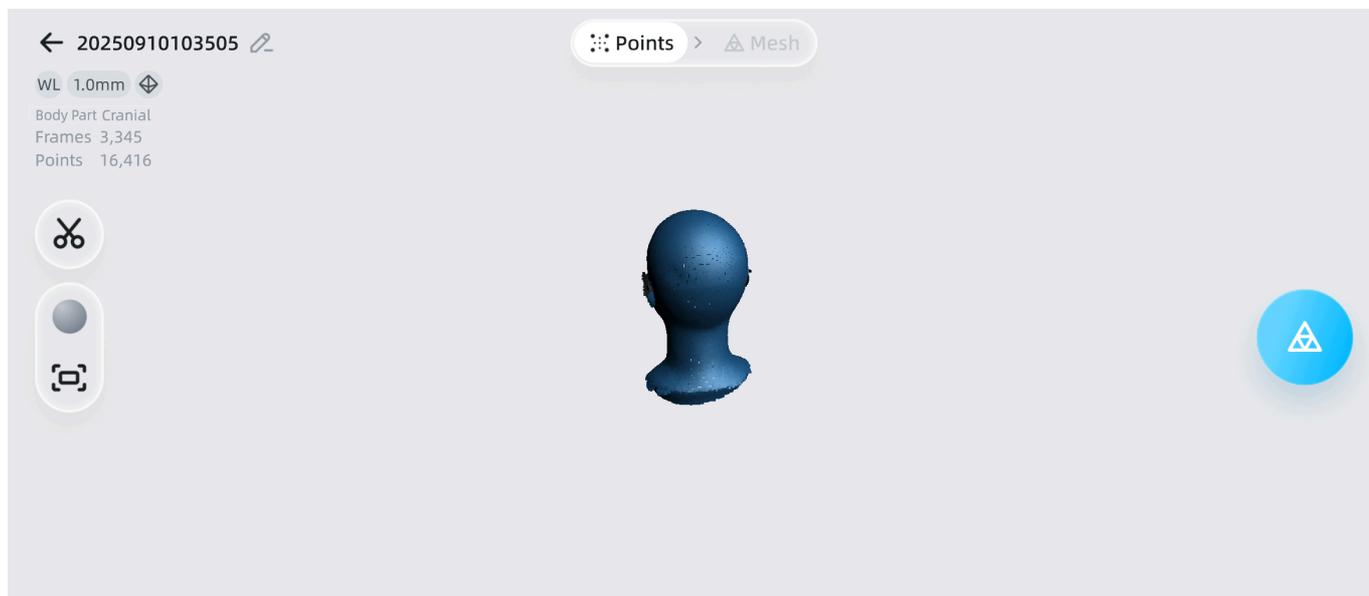
注記

- インターフェースはデフォルトで最後のフレームを表示します。フレームを巻き戻すと、3D シーン内のポイントクラウド データとマーカーがリアルタイムで変化します。
- **フレームを巻き戻す際は、データ品質インジケータ**  を有効にしてモデルの現在の品質を確認することをお勧めします。巻き戻し後にデータが黄色に表示される場合は、スキャン品質を向上させるために黄色の領域を再度スキャンする必要があります。

4-7データ編集

スキャンが完了したら、スキャンデータの編集および不要なデータを削除できます

インターフェースの概要



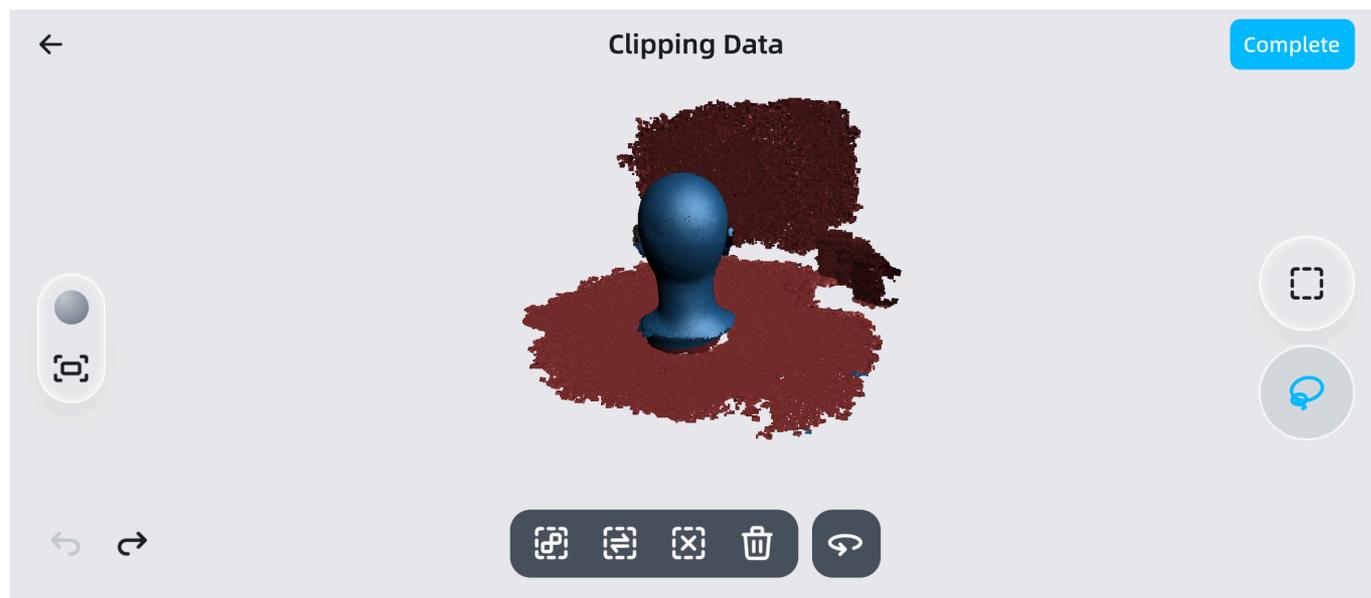
記号	説明
 点群  メッシュ	<p>対応するボタンをタップすると、現在のデータが点群データまたはメッシュデータに切り替わります。</p> <p> 注意： 点群データとメッシュデータを切り替える前に、まずメッシュデータを生成してください。</p>
	<p>タップして、現在のスキャンデータをクリアしてスキャンインターフェイスに戻るかどうかを選択します。</p>
	<p>現在のプロジェクトの名前を変更するには、このボタンをタップします。</p>
	<p>このボタンをタップするとクリッピングインターフェイスに入り、データをクリップしてノイズデータを削除できます。</p>
	<p>このボタンをタップすると、テクスチャ表示のオン/オフを選択できます。</p> <p> 注：テクスチャ表示のオン/オフは、「取得テクスチャ」 をオンにしたプロジェクトでのみサポートされます。</p>
	<p>このボタンをタップすると、モデルデータが元のサイズに戻り、画面の中央に配置されます。</p>
	<p>このボタンをタップしてメッシュを作成します。</p> <p> 手順</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「テクスチャの取得」を有効にすると、メッシュ作成時にテクスチャマッピングが自動的に実行されます。 • フットスキャンモードでは、このボタンをタップすると足のデータと足底のデータが整列されます。 • フットスキャンモードで「テクスチャを取得」を有効にすると、メッシュ作成後にテクスチャマッピングは実行されません。メッシュインターフェイス  をタップして手動で実行する必要があります。
<p>完了</p>	<p>ボタンをタップするとメニューパネルが表示され、プロジェクトファイルのエクスポートオプションを選択できます。 「ホームに戻る」をタップすると、モデルファイルがプロジェクトリストに保存され、スキャンモードインターフェイスに戻ります。</p> <p> 注：メッシュ生成  をタップした後、ポイントクラウドインターフェイスに戻ると、 ボタンが表示されます。</p>

データクリッピング

☰ ポイントクラウドインターフェースで、✂ 左側のツールバーのボタンをタップしてポイントクラウドデータをクリップします。クリップ後、右上隅の「完了」ボタンをタップしてクリップしたデータを保存し、編集インターフェースに戻ります。

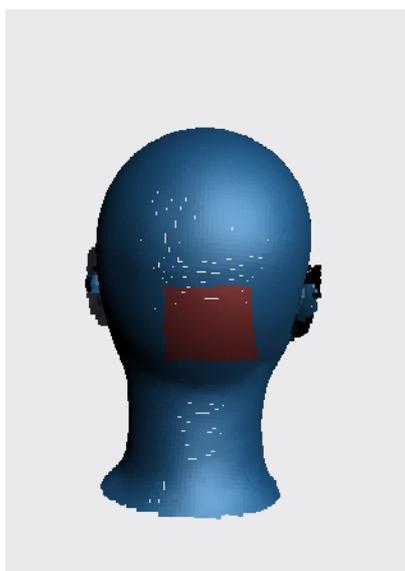
📄 注記

クリッピングが確定すると、以前のスキャンデータに戻すことはできません。

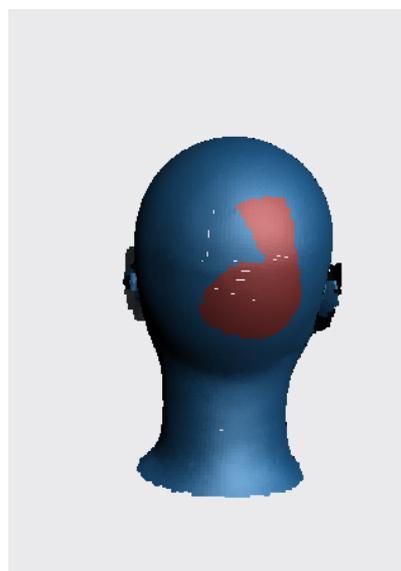


編集ツール

1. インターフェースの右側で、 または  をタップして  に対応する選択ツールを選択し、画面上でスライドして1本の指でデータを選択します。選択された領域は赤で表示されます。




長方形選択




投げ縄選択

2. 選択した領域に対して、次のツールを使用して、すべて選択、選択の反転、選択解除、または削除をすばやく行うことができます。

記号	説明
	領域を選択した後、このボタンをタップすると、選択した領域に接続されている残りのすべての領域が自動的に選択されます。
	領域を選択した後、このボタンをタップすると、選択した領域に基づいて選択が反転されます。
	領域を選択した後、このボタンをタップすると、選択したすべての領域の選択が解除されます。
	領域を選択した後、このボタンをタップすると選択した領域が削除されます。 自注意 <ul style="list-style-type: none"> 削除操作を実行した後、 をタップして元に戻るか、 をタップして前の操作をやり直します。 これは、このデータ クリッピング内の元に戻す操作またはやり直し操作のみをサポートします。

補助機能

記号	説明
	このボタンをタップすると、テキストチャ表示のオン/オフを選択できます。 自注： テキストチャ表示のオン/オフは、「取得テキストチャ」をオンにしたプロジェクトでのみサポートされます。
	このボタンをタップすると、モデル データが元のサイズに戻り、画面の中央に配置されます。
	ボタン以外の部分を長押しすると拡大効果が表示されます。
	タップして有効状態  に切り替えます  。ボタン以外の領域をスライドすることでモデルを回転できます。 自注： 他の選択ツールを使用すると、回転モードは自動的にオフになり、選択モードに切り替わります。

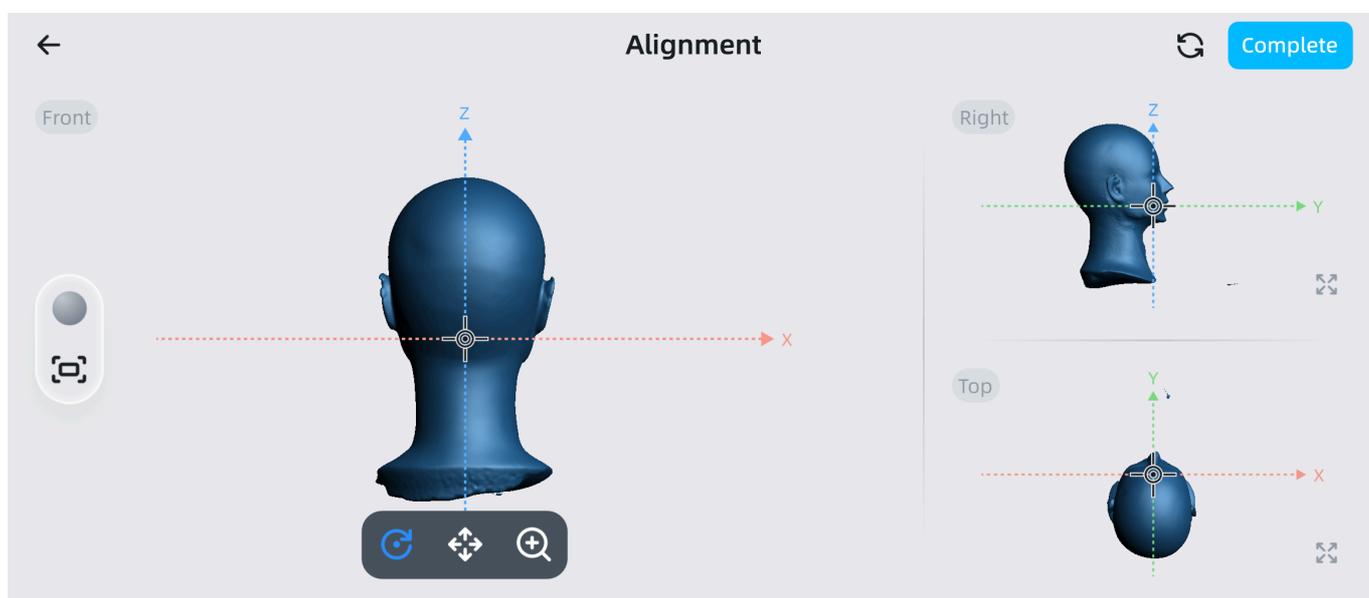
SECTION 5 編集

5-1 位置合わせ

スキャンインターフェースで  をタップしてメッシュを自動生成すると、自動的に位置合わせ画面に移行します。左側のメイン画面（モデル操作エリア）は正面ビューとなり、右側の小さなプレビュー画面は右側面ビューと上面ビューを表しており、以下の図のように配置されています。

注記

アライメント完了後も、後処理インターフェースで  をタップすると、モデルを再度位置合わせできます。



記号	説明
←	前のインターフェースに戻ります。
●	テクスチャの表示をオンまたはオフにすることができます。
	モデルが元のサイズに戻り、画面の中央に配置されます。
	画面上をスライドするとモデルが回転します。
	画面上をスライドすると、モデルがパンします。
	画面上をスライドすると、2本の指でモデルを拡大縮小できます。
	右上または右下の表示が左側の操作領域に切り替わります。
	配置インターフェイスに入るときにデフォルトのビュー レイアウトに戻ります。
完了	現在のプロジェクトが保存され、Meshインターフェースに戻ります。

手順

1. モデルをパンおよび回転して、左側のメイン ビュー内のモデルの位置を座標軸上で調整します。

注記

- モデルをパンおよびズームすると、3つのビューが同期して変更されます。
- モデルのズームは現在のビューにのみ影響し、実際のモデルには影響しません。

2. 調整が完了したら、 ボタンをタップして他のビューを位置合わせします。調整に満足できない場合は、 ボタンをタップして、位置合わせインターフェイスに入るときにモデルの位置をデフォルトのビュー レイアウトに戻します。
3. 上記の手順に従って、モデルを上面ビューと右側面ビューで位置合わせします。
4. 「完了」 ボタンをタップして現在のプロジェクトを保存し、メッシュ インターフェイスに戻ります。

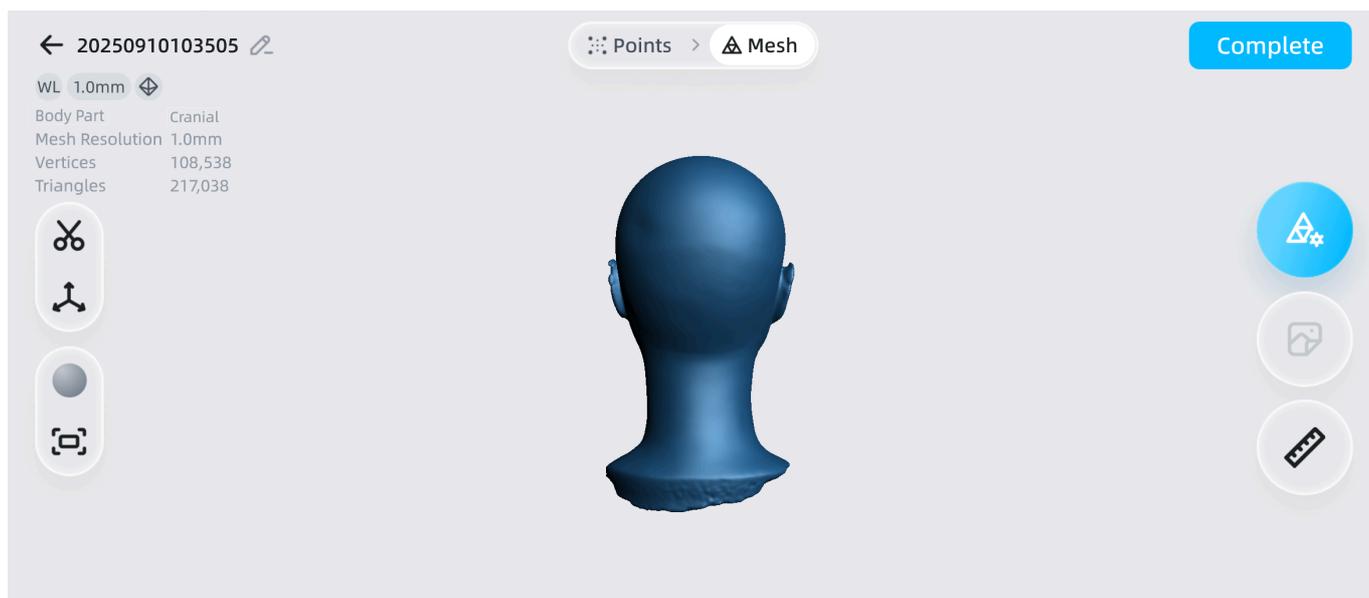
注記

すでにSHINING 3D Cloudにアップロードされているメッシュモデルを再調整する場合は、再度アップロードする必要があります。

5-2 メッシュインターフェース

メッシュ化が完了したら、メッシュインターフェース  でメッシュの編集を行えます。
詳細な機能については、右頁の表を参照してください。

概要



記号	説明
 点群  メッシュ	対応するボタンをタップすると、現在のデータがポイントクラウドまたはメッシュに切り替わります。
	現在のプロジェクトの名前を変更するには、このボタンをタップします。
	このボタンをタップするとクリッピングインターフェイスに入り、データをクリップしてノイズデータを削除できます。
	このボタンをタップするとモデルの位置合わせが行われ、境界ボックスの測定やその他の後処理操作が容易になります。詳細については、「 位置合わせ 」を参照してください。
	このボタンをタップすると、テクスチャ表示のオン/オフを選択できます。 注:「テクスチャ」の取得をオンにしたプロジェクトのみ操作可能です。
	このボタンをタップすると、モデルが元のサイズに戻り、画面の中央に配置されます。
	このボタンをタップするとメッシュ編集ウィンドウが開きます。ここでテクスチャを調整したり、穴を埋めたりできます。詳しくは メッシュ編集 をご覧ください。
	このボタンをタップするとテクスチャマッピングが実行されます。 注:「テクスチャ」の取得をオンにしたプロジェクトのみ操作可能です。
	モデルを測定するには、このボタンをタップします。詳細については、「 測定 」を参照してください。
	ボタンをタップするとメニューパネルが表示され、プロジェクトファイルの エクスポートオプション を選択できます。 注：プロジェクトリストからプロジェクトファイルを開くと、このボタンがMeshインターフェースの右上隅に  が表示されます。
完了	プロジェクトファイルのエクスポートオプションを選択するために、ボタンをタップしてメニューパネルを表示してください。  をタップすると、モデルファイルがプロジェクト一覧に保存され、スキャンモードの画面に戻ります。

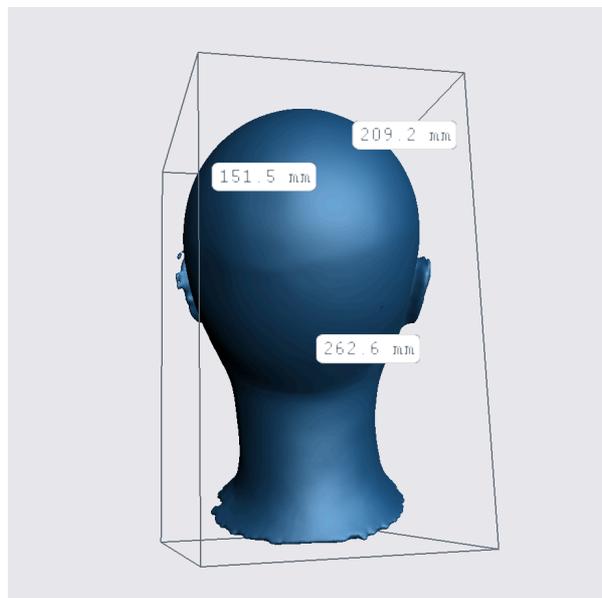
5-3 測定

メッシュ生成後、 をタップすると測定インターフェースに入り、モデルの測定が可能になります。

測定項目には「境界ボックス(バウンディングボックス)  」と「距離  」が選択可能です。

境界ボックス

測定インターフェースのボタン  をタップすると、境界ボックスが表示され、その長さ、幅、高さの測定値(単位: mm)が表示されます。



注記

モデルはパン、回転、ズームすることができ、 をタップしてモデルを元のサイズにリセットし、ビューを修正することができます .

距離

測定インターフェースにある  ボタンをタップすると、距離を測定する機能が有効になります。

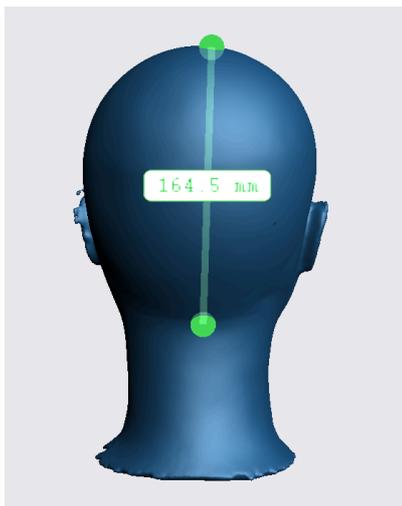
距離を測定する手順は次のとおりです。

1. モデル上の任意の位置をタップして、2つのポイントを追加します。

注記

をタップすると回転モードに切り替わり、モデルのパン、回転、ズームが可能になります。また、 をタップするとモデルを元のサイズにリセットしてビューを修正できます .

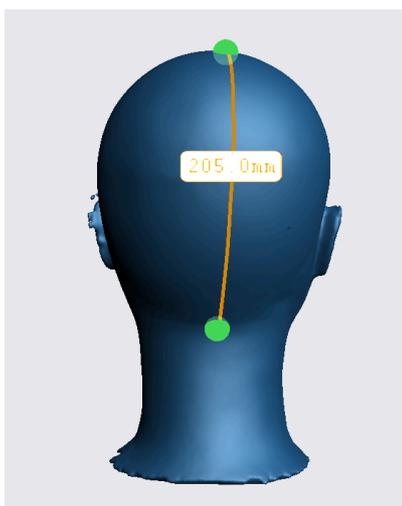
2. 2つのポイントを追加すると、直線距離 (mm) を示す線が自動的に描画されます。



3. (オプション) モデル上に線がある場合は、**測地線機能**を有効にして測地線距離を計算できます。

 **注記**

測地線機能を有効にすると、直線は自動的に非表示になります。



 **注記**

- 2つの追加した点と同じ連結成分(同じ繋がった領域)に属していない場合、測地線距離(geodesic)機能は使用できません。
- 点をドラッグして位置を調整することができ、距離の値はリアルタイムで更新されます。また、点をドラッグすると拡大鏡機能が自動的に作動し特定の領域を拡大表示するため、測定点の位置をより正確に指定しやすくなります。

5-4 データの保存と共有

ポイントクラウド  / メッシュ画面  では、右上の「完了」ボタンをタップすることで、SHINING 3D Cloud  へのアップロード、有線接続  による他のデバイスへのエクスポート、または他のプラットフォームへのモデル共有を選べます。

「Back to Home」 をタップすれば、モデルがプロジェクト一覧に保存されます。

注記

- OBJ形式のファイル名には、英数字（英語のアルファベットと数字）しか使用できません。
- エクスポート可能なファイル形式はOBJ、PLY、STL形式です。
- テクスチャ取得を有効にしていないプロジェクトは、STL形式でのエクスポートに限定されます。
- プロジェクト一覧からモデルを開いたら、メッシュ画面  の右上にある  をタップして、現在のモデルのエクスポート方法を選んでください。

SHINING 3D Cloudにアップロード

モデルファイルをSHINING 3D Cloudにアップロードすることもできます。

注記

- SHINING 3D Passport にログインしていないと、自動でログインボタンがポップアップします。
- SHINING 3D Cloud のノードは自動で割り当てられるので、共有モデルを見るには割り当てられたノードにログインしてください。
- モデルファイルのアップロードが完了すると、対応するダウンロード用QRコードが表示されます。

有線エクスポート

スキャンが完了したら、エクスポートインターフェースで  「PC (USB-C)」を選択し、プロジェクトファイルを「Models」フォルダにエクスポートします。その後、データケーブルを使用してコンピューターに接続し、モデルファイルをエクスポートします。

注記

エクスポートする前に、付属のType-Cケーブルでデバイスとパソコンを接続してください。

他のプラットフォームに共有

スキャナーを使用して、他のプラットフォームから QR コードをスキャンし、プロジェクト ファイルをアップロードします。

注記

- 他のプラットフォームに共有する場合は、PLY形式またはSTL形式でエクスポートされます。
- 明るさが足りなくてQRコードが読み取れないときは、 をタップしてライトをオンにしてから再度スキャンしてください。

SECTION 6 サポート

6-1 サポート連絡先

- ・うまくスキャンできない
- ・ソフトウェア操作方法が判らない
- ・思った通りに動かない
- ・デバイスを壊してしまった

など、スキャナやソフトウェアの操作で不明な点がございましたらお気軽にお問合せください。
保守期間中は電話、メールなどでリアルタイムでご対応いたします。

連絡先

6-2 保証書

ご購入いただきましたデバイスは、日本国内での十分な品質チェックと動作確認をしたのち、一定の基準に基づき出荷しております。万一お客様の意図しない故障に関して、下記の保証規定に沿って1年間の製品保証が付帯します。故障などが発生した場合は左記ページの連絡先まで、**品名とシリアル番号**をご用意の上ご連絡ください。

品名：	EinScan Medixa
シリアル番号	EinScan
ご納品日	2026年 月 日
保証期間	ご納品日より1年間
その他特記事項	

保証期間中に本書指示による正常な状態によって取扱いを行ったにもかかわらず、デバイスが所定の機能を発揮しない場合や故障した場合、弊社サポートより無償で修理を行います。

ユーザーの故意による破損や、保証期間を過ぎた場合の故障に関してはこの限りではありません。保証期間を過ぎても、デバイスの使用方法にまつわる質問は、本デバイスのユーザーである限り無償対応を受け付けております（実費費用が発生するケースを除きます）。



JAPAN 3D PRINTER

日本 3D プリンター株式会社

〒 104-0053

東京都中央区晴海 4 丁目 7-4 CROSS DOCK HARUMI 1 階

Tel : 03-3520-8660

Email : support@3dprinter.co.jp

ホームページ : <https://3dprinter.co.jp/>